

# 樣 式 一 覽



# 目次

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
第1号様式	施工計画書	1	第1編 1-1-5
第1号様式	施工計画書(森林整備工事に用)	12	第15編 5-3-1
第2号様式	支給品受領書	17	第1編 1-1-19-3
第3号様式	支給品精算書	18	〃
第4号様式	貸与品借用書	19	〃
第5号様式	貸与品返納書	20	〃
第6号様式	現場発生品調書	21	第1編 1-1-20
第7号様式	使用材料確認表	22	第1編 第2章第2節1
第7-1号様式	材料確認調書	23	〃
第8号様式	施工体制台帳	24	第1編 1-1-12-1
第8-1号様式	工事作業所災害防止協議会兼施工体系図	25	第1編 1-1-12-2
第8-2号様式	工事担当技術者台帳	26	〃
第9号様式	工事打合簿	27	第1編 1-1-45-2
第10号様式	工程表	28	第1編 1-1-4
第11号様式	工事履行状況報告書	29	第1編 1-1-29
第12号様式	段階確認書	30	第1編 1-1-22-6
第13号様式	工事事務報告書	31	第1編 1-1-36
第14号様式	電子媒体等納品書	32	第1編 1-1-46
	出来形管理表(表紙)	33	建設工事施工管理基準(案)
	品質管理表(表紙)	34	〃
様式1-1	測定結果総括表	35	〃
様式1-2	測定結果一覧表	36	〃
様式2	出来形品質管理図表	37	〃
様式42-2	アスファルト混合物の敷均し時の温度測定	38	〃
様式51-1	塗膜厚測定管理表	39	〃
様式51-2	塗膜厚測定成績表	40	〃
様式・出来形1-1(1)	浚渫出来形管理表	41	出来形管理基準及び規格値第13編
様式・出来形1-1(2)	浚渫出来形管理図	42	〃
様式・出来形2-3	置換材出来形管理表	43	〃
様式・出来形2-4(1)	敷砂出来形管理表	44	〃
様式・出来形2-4(2)	敷砂出来形管理図	45	〃

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
様式・出来形2-5(1)	サンドコンパクションパイル出来形管理表	46	出来形管理基準及び規格値第13編
様式・出来形2-5(2)	砂投入管理表	47	〃
様式・出来形2-5(3)	締固工 深浅図	48	〃
様式・出来形2-6(1)	深層混合処理杭出来形管理表	49	〃
様式・出来形2-6(2)	深層混合処理杭鉛直度管理表	50	〃
様式・出来形3-2(1)	洗掘防止マット出来形管理表	51	〃
様式・出来形3-2(2)	洗掘防止マット出来形管理図	52	〃
様式・出来形3-3(1)	基礎石均し出来形管理図(1)	53	〃
様式・出来形3-3(2)	基礎石均し出来形管理図(2)	54	〃
様式・出来形3-4	ブロック(方塊)製作出来形管理表	55	〃
様式・出来形4-1	ケーソン製作出来形管理表	56	〃
様式・出来形4-2	ケーソン据付出来形管理表	57	〃
様式・出来形4-3	砂・石材中詰出来形管理表	58	〃
様式・出来形4-4	蓋コンクリート出来形管理表	59	〃
様式・出来形5-1(1)	L型ブロック製作出来形管理表	60	〃
様式・出来形5-1(2)	セルラーブロック製作出来形管理表	61	〃
様式・出来形5-1(3)	ブロック製作等 外観チェックリスト	62	〃
様式・出来形6-1(1)	上部コンクリート(防波堤)出来形管理表	63	〃
様式・出来形6-1(2)	上部コンクリート(岸壁)出来形管理表	64	〃
様式・出来形8-1	鋼矢板出来形管理表	65	〃
様式・出来形8-2(1)	鋼杭打込記録	66	〃
様式・出来形8-2(2)	鋼杭出来形管理表	67	〃
様式・出来形8-2(3)	腹起出来形管理表	68	〃
様式・出来形8-2(4)	タイ材出来形管理表	69	〃
様式・出来形12-1(1)	被覆石均し出来形管理図(1)	70	〃
様式・出来形12-1(2)	被覆石均し出来形管理図(2)	71	〃
様式・出来形12-3	根固ブロック製作出来形管理表	72	〃
様式・出来形14-1	係船柱出来形管理表	73	〃
様式・出来形14-2	防舷材出来形管理表	74	〃
様式・出来形14-3	車止出来形管理表	75	〃
様式・出来形14-4(1)	電気防食出来形管理表	76	〃
様式・出来形14-4(2)	電気防食電位測定管理表	77	〃
様式・出来形18-1	土砂掘削出来形管理表	78	〃
様式・出来形20-1(1)	路盤出来形管理表	79	〃

様式番号	書式(事項)名	ページ	備考
様式・出来形20-1(2)	路盤出来形管理図	80	出来形管理基準及び規格値第13編
様式・出来形20-2(1)	舗装出来形管理表	81	〃
様式・出来形20-2(2)	舗装出来形管理図	82	〃
様式・出来形23-1	単体漁礁製作出来形管理図	83	〃
様式・出来形23-2	組立漁礁組立出来形管理図	84	〃
様式・出来形23-3(1)	漁礁沈設出来形管理表(1)	85	〃
様式・出来形23-3(2)	漁礁沈設出来形管理表(2)	86	〃
様式・出来形23-3(3)	漁礁沈設出来形管理表(3)	87	〃
様式・出来形23-3(4)	漁礁沈設出来形管理表(4)	88	〃
様式・出来形23-3(5)	漁礁沈設出来形管理表(5)	89	〃
様式・出来形24-4	石材投入出来形管理表	90	〃
様式・出来形27-1(1)	すみ肉溶接出来形管理表	91	〃
様式・出来形27-1(2)	突合せ溶接出来形管理表	92	〃
様式・出来形27-1(3)	鉄筋フレア溶接出来形管理表	93	〃

第1号様式

所長	室長			監督員

平成 年 月 日

## 施 工 計 画 書

三重県知事 へ

受注者氏名 印

平成 年度

工事

施工計画書について（提出）

標記について三重県公共工事共通仕様書第1編1-1-5に基づき提出します。

受理日 平成 年 月 日  
監督員 印

## (1) 工事概要

工事概要については、下記の記載例程度の内容を記載する。なお、以下記載例については、必ずしもこれによることはない。

また、工事内容は、設計図書の工事数量総括表の写しでよいものとする。

### [工事概要記載例]

工事番号

工 事 名      ○○工事

工事場所      三重県○○市○○ 地先 (No. ○○～ No. ○○)

工期 自      平成○○ 年○○ 月○○日

至      平成○○ 年○○ 月○○日

請負代金      ¥○○○ , ○○○ , ○○○ 円

発 注 者      ○○事務所

TEL : ○○○-○○○-○○○○

受 注 者      ○○建設株式会社

所在地○○ 県○○ 市○○ △△ -△△ 番地

TEL : ○○○-○○○-○○○○

○○作業所

所在地○○ 県○○ 市○○ △△ -△△ 番地

TEL : ○○○-○○○-○○○

### [工事内容記載例]

工事区分	工種	種別	細別	単位	数量	摘要
道路改良	擁壁工	既製杭工	鋼管杭	本	100	

## (2) 計画工程表

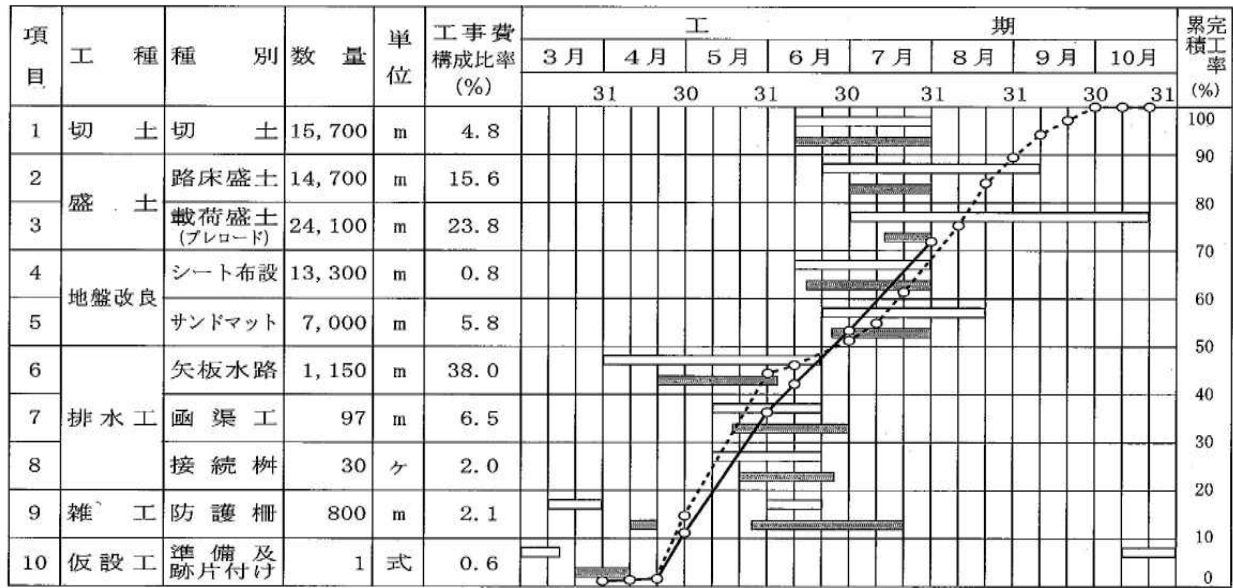
計画工程表は、各種別について作業の初めと終わりがわかるネットワーク、バーチャート等で作成する。作成に当たっては、気象、特に降雨、気温等によって施工に影響の大きい工種については、過去のデータ等を十分調査し、工程計画に反映させること。

※変更時には、実施工程表に基づき予定工程、実施工程等を記入し管理するものとする。

[計画工程表記載例]

バーチャート作成例 [道路工]  
工事名

着工 年 月 日  
工期完成 年 月 日

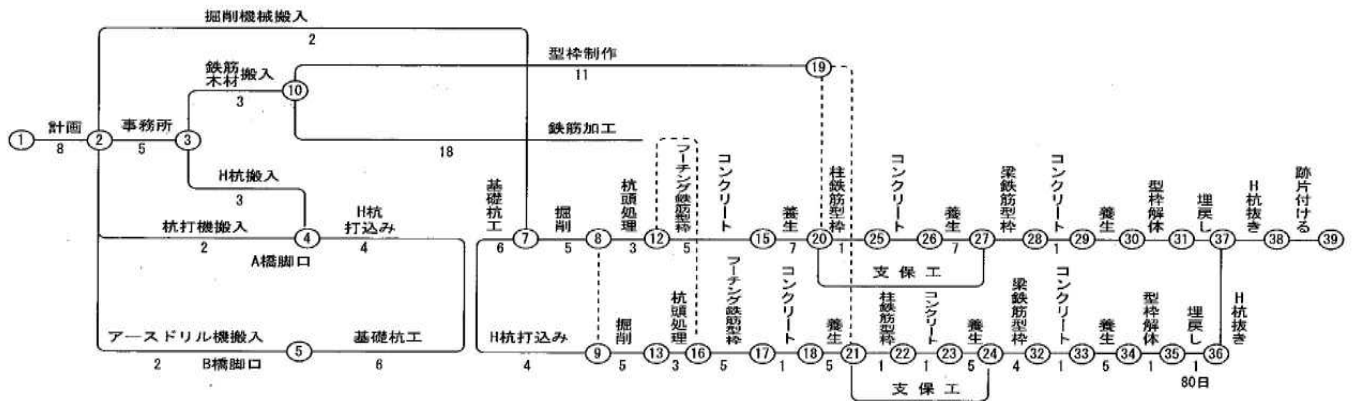


(7月31日現在)

 } 予定工程  
 } 実施工程

ネットワーク作成例 [橋脚工 (2基)]  
工事名

着工 年 月 日  
工期完成 年 月 日





### (3) 現場組織表

現場組織表は、現場における組織の編成及び命令系統並びに業務分担がわかるように記載し、監理（主任）技術者、専門技術者を置く工事については記入する。

また、現場代理人については、夜間の連絡先を記入する。

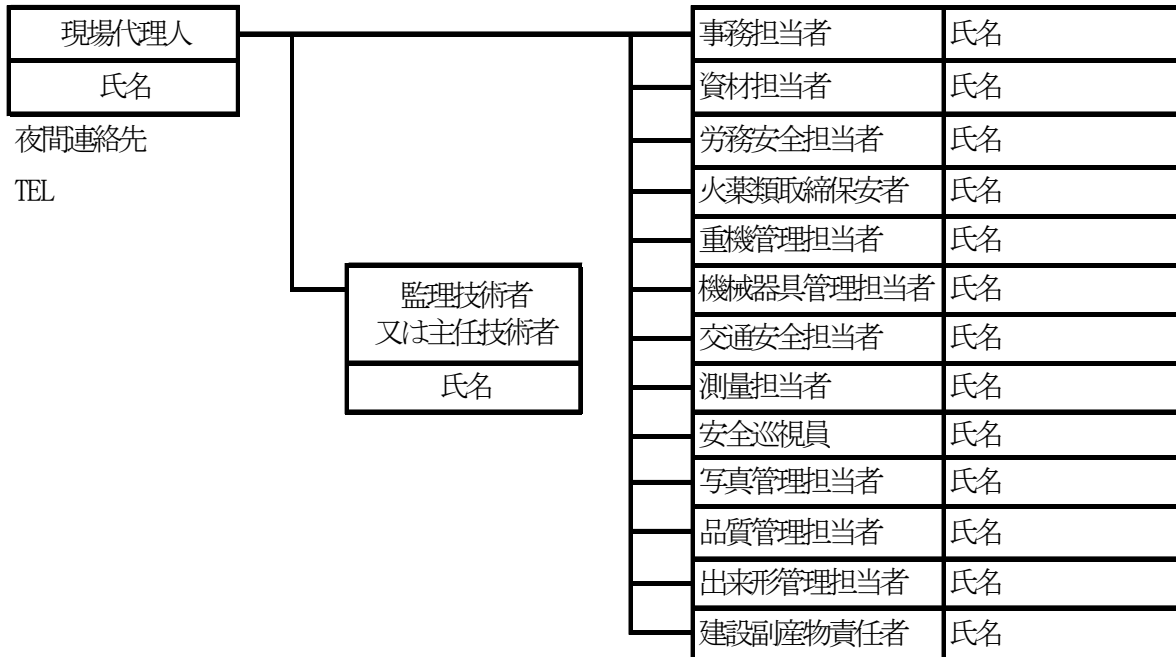
[現場組織表記載例]

事務所

住 所

T E L

F A X



### (4) 指定機械

工事に使用する機械で、設計図書で指定されている機械（騒音振動、排ガス規制、標準操作等）について記載する。

[指定機械使用計画記載例]

機械名	規格	台数	使用工種	備考

### (5) 主要船舶・機械

工事に使用する船舶・機械で、設計図書で指定されている機械（騒音振動、排ガス規制、標準操作等）以外の主要なものを記載する。

[主要船舶・機械使用計画記載例]

機械名	規格	台数	使用工種	備考

(6) 主要資材

工事に使用する指定材料及び主要資材について記載する。また、必要とする場合は、備考欄に取扱会社名等を記載すること。

資材搬入時期と計画工程表が整合していること。

[主要資材計画記載例]

資材名	規格	単位	予定数量	搬入時期	備考
生コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	300	8月中旬	〇〇生コン
異型棒鋼	D13	kg	800	7月上旬	〇〇製鉄

(7) 施工方法

施工方法は、次のような内容を記載する。

1) 「主な工種」毎の施工方法

当該工種における作業フロー等を記載し、各作業段階における事項について記述する。

2) 施工実施上の留意事項及び施工方法

工事箇所の作業環境（周辺の土地利用状況、自然環境、近接状況等）や主要な工種の施工実施時期（降雨時期、出水・濁水時期等）等について記述する。

これを受けて施工実施上の留意事項及び施工方法の要点、制約条件（施工時期、作業時間、交通規制、自然保護）、関係機関との調整事項について記述する。

また、準備として工事に使用する基準点や地下埋設物、地上障害物に関する防護方法について記述する。

3) その他

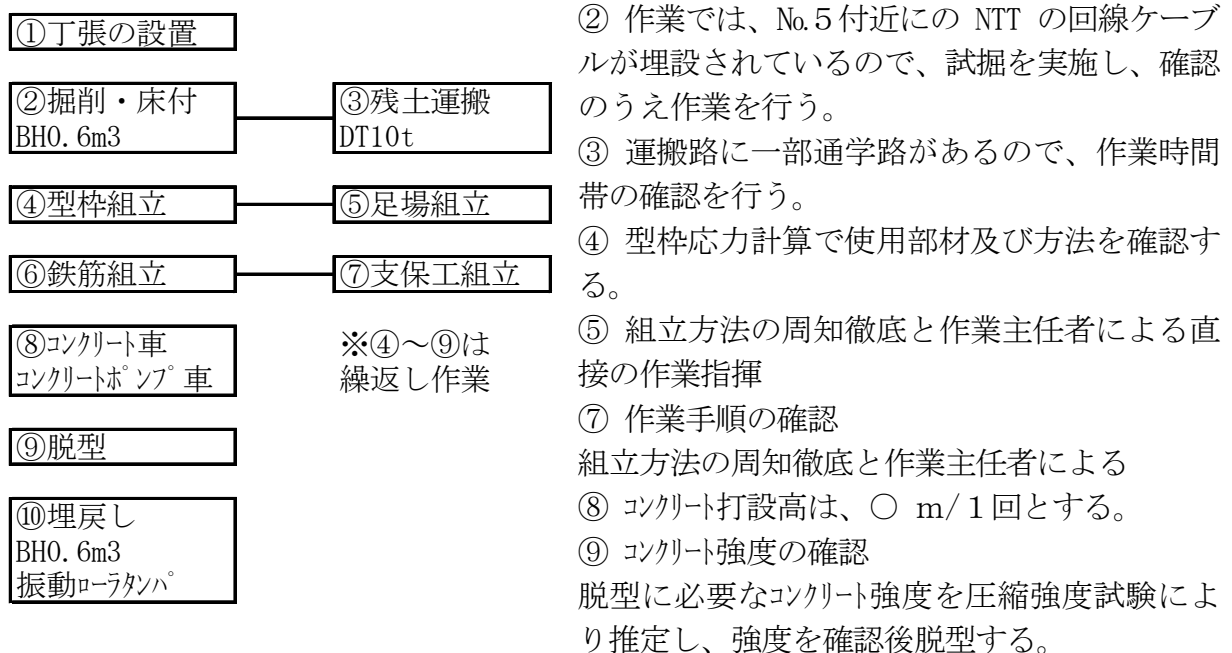
工事全体に共通する仮設備の構造、配置計画等について位置図、概略図等を用いて具体的に記述する。

その他、間接的設備として仮設建物、材料、機械等の仮置き場、プラント等の機械設備、運搬路、仮排水、安全管理に関する仮設備等について記述する。

#### 4) 記載対象

- ① 主要な工種
- ② 通常の施工方法により難しいもの（例：新技術による施工等）
- ③ 設計図書で指定された工法
- ④ 共通仕様書に記載されていない特殊工法
- ⑤ 施工条件明示項目で、その対応が必要とされる項目
- ⑥ 特殊な立地条件で施工や関係機関及び第三者対応が必要とされている施工等
- ⑦ 共通仕様書において、監督員の「承諾」を得て施工するもののうち、事前に記述できるもの及び施工計画書に記述することとなっている事項
- ⑧ 指定仮設又は重要な仮設工に関するもの

#### [作業フロー（重力式擁壁）記載例]



#### (留意点)

- a) 指定仮設または、重要な仮設工に関するものについて記述する。
- b) 作業フロー等の記述及び留意事項や施工方法の要点を解りやすく記述する。
- c) 共通仕様書、特記仕様書において、承諾を必要とする事項」及び「施工計画書に記載すべき事項と指定された事項」、「重点安全対策の具体的な実施方法」について記述する。また、次の間接的設備について記載する。
  - ・ 監督員詰所、現場事務所、作業員宿舍、倉庫等の仮設建物
  - ・ 材料、機械等の仮置場
  - ・ 工事施工上に必要なプラント等の機械設備
  - ・ 運搬路（仮道路、仮橋、現道補修等）
  - ・ 仮排水
  - ・ 工事表示板、安全看板、立入防止柵、安全管理に関する仮設備

### (8) 施工管理計画

施工管理計画については、設計図書（「建設工事施工管理基準（案）」「写真管理基準（案）」）等に基づき、その管理方法について記述する。

#### 1) 工程管理

ネットワーク、バーチャート等の管理方法のうち、何を使用するかを記述する。

#### 2) 品質管理

当該工事で行う品質管理の「試験項目」（試験）について、次のような品質管理計画表を作成する。

[品質管理計画表記載例]

工種	種別	試験項目	施工規模	試験頻度	試験回数	管理方法		摘要
						試験データ	〇〇	
盛土	盛土材料	〇〇試験	2000m <sup>3</sup>	土質変化時	〇回	○		

(留意点)

- ① 必要な工種が記述されているか。
- ② 施工規模に見合った試験回数になっているか。
- ③ 基準にないものの適用は妥当か（受注者と監督員で協議が必要）。
- ④ 管理方法や処理は妥当か。
- ⑤ 適切な試験方法か。

#### 3) 出来形管理

当該工事の出来形管理は、「建設工事施工管理基準（案）」等により記述する。  
また、該当工種がないものについては、あらかじめ監督員と協議して定める。

[出来形管理計画表記載例]

工種	形状寸法	測定基準	出来形図	出来形成果表	摘要
〇〇	〇-〇〇	測定延長〇〇m に1箇所	平面図に実測 延長を記入する。	断面寸法及び高さについて 成果表を作成する。	

(留意点)

- ① 必要な工種が記載されているか。
- ② 施工規模に見合った測定箇所、頻度となっているか。
- ③ 不可視部の対応は検討されているか。
- ④ 基準にないものの適用は妥当か。（監督員と協議が必要）

#### 4) 写真管理

当該工事の写真管理は、「写真管理基準（案）」等により記述する。

[写真管理計画表記載例]

工種	形状寸法	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	摘要
〇〇	〇-〇〇	(施工状況) 床掘、砕石基礎、 コンクリート打設 (出来高管理) 砕石基礎 厚さ、幅 本体 厚さ、幅、高さ	各施工中  締固め後  型枠取外し後	各1回 No.〇〇  100mに1回 No.〇〇	

(留意事項) (「写真管理基準（案）留意事項」より)

写真管理基準の「撮影箇所一覧表」の適用について、次の事項に留意する。

- ・撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。
- ・施工状況等の写真については、ビデオカメラ等の活用ができるものとする。
- ・不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- ・撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等をアルバムに添付する。
- ・撮影箇所一覧表に記載のない工種については、監督員の承諾を得て取り扱いを定めるものとする。

#### 5) 段階確認

設計図書で定められた段階確認項目についての計画を記述する。

[段階確認（段階確認書）記載例]

種別	細別	確認項目	施工予定次期	記事
〇〇	〇〇	〇〇〇	〇月〇日	

#### 6) 品質証明

当該工事の中で行う社内検査項目、検査方法、検査段階について記述する。

#### (9) 安全管理

安全管理に必要なそれぞれの責任者や安全管理についての活動方針について記述する。

また、事故発生時における関係機関や被災者宅等への連絡方法や救急病院等についても記述する。記述が必要な項目は次のとおり。

1) 工事安全管理対策

- ① 安全管理組織（安全協議会の組織等も含む）
- ② 危険物を使用する場合は、保管及び取り扱いについて
- ③ その他必要事項

2) 第三者施設安全管理対策

家屋、商店、鉄道、ガス、電気、電話、水道等の第三者施設と近接して工事を行う場合の対策

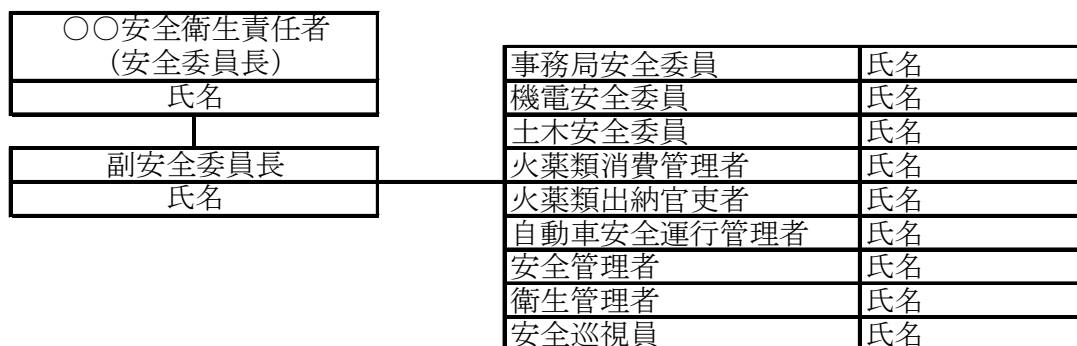
3) 工事安全教育及び訓練についての活動計画

毎月行う安全教育・訓練の内容を記述する。

[安全教育・訓練計画記載例]

月	主な活動内容	安全・訓練内容
1月	準備工、仮設工	当該工事内容等の周知徹底 避難訓練及び担架の使用方法 ビデオによる安全教育
2月	〇〇工、××工	作業手順の周知、徹底（現場にて再確認） 車両系建設機械の危険防止について

[安全管理組織記載例]



(留意点)

- ① 安全管理組織において、現場パトロールの体制や保安員の明記が必要。
- ② 関係法令、指針を参考に記述する。
- ③ 作業主任者の配置が必要な作業については、作業名及び作業主任者の氏名等を記述する。

※ 参考主な法令等（共通仕様書第1編 1-1-33（工事中の安全確保）参照）

- ・労働安全衛生法
- ・土木工事安全施工技術指針
- ・建設機械施工安全技術指針
- ・建設工事公衆災害防止対策要領

[安全管理活動記載例]

名称	場所	参加予定者	頻度
朝礼	現場	現場作業従事者	毎日
安全巡視	現場	安全巡視員	毎日

[危険物記載例]

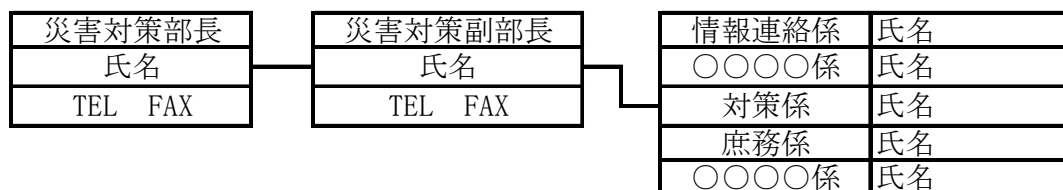
名称	摘要法規	使用予定量
導火線及び雷管	火薬類取締法	〇〇m 及び 〇〇個
ダイナマイト	火薬類取締法	〇〇kg

(10) 緊急時の体制及び対応

大雨、強風等の異常気象又は地震、水質事故、工事事象などが発生した場合に対する組織体制及び連絡系統を記述する。

1) 組織体制

[記載例]



2) 連絡系統

連絡系統図には、下記機関の昼間及び夜間の連絡先について記述する。

- ① 発注者関係（事務所、出張所等の主任監督員等）
  - ② 受注者関係（本社・支社、現場代理人、監理（主任）技術者等）
  - ③ 関係機関（警察署、消防署、労働基準監督署、救急病院等）
  - ④ 関係企業（電力会社、N T T、上水道、下水道、鉄道、ガス会社等）
- その他、現場状況により関係する機関等の連絡先を明記する。

(11) 交通管理

工事に伴う交通処理及び交通対策について共通仕様書第1編 1-1-39（交通安全管理）によって記述する。

迂回路を設ける場合には、迂回路の図面及び安全施設、案内標識の配置図並びに交通整理員等の配置について記述する。

また、具体的な保安施設配置計画、市道及び出入口対策、主要材料の搬入・搬出経路、積載超過運搬防止対策等について記述する。

## (12) 環境対策

工事現場地域の生活環境の保全と、円滑な工事施工を図ることを目的として、環境保全対策について関係法令に準拠して次のような項目の対策計画を記述する。

- 1) 騒音、振動対策
- 2) 水質汚濁
- 3) ゴミ、ほこりの処理
- 4) 事業損失防止対策（家屋調査、地下水観測等）
- 5) 産業廃棄物の対応
- 6) その他

## (13) 現場作業環境の整備

現場作業環境の整備に関して、次のような項目の計画を記述する。

- 1) 仮設関係
- 2) 安全関係
- 3) 営繕関係
- 4) イメージアップ対策の内容
- 5) その他

## (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法

再生資源利用の促進に関する法律に基づき、次のような項目について記述する。

- 1) 再生資源利用計画書
- 2) 再生資源利用促進計画書
- 3) 指定副産物搬出計画（マニフェスト等）

## (15) その他

その他重要な事項について、必要により記述する。

- 1) 官公庁への手続き（警察、市町村）
- 2) 地元への周知
- 3) 休日



第1号様式（森林整備工事に用）

所 長	室 長	課 長	主 幹	主 査	監 督 員

平成 年 月 日

施 工 計 画 書

三重県知事 あて

受注者氏名 印

平成 年度 事業

施工計画書について（提出）

標記について、三重県公共工事共通仕様書第15編第5章5-3-1の規定にもとづき提出します。

受理日 平成 年 月 日  
監督員 印

### (1) 森林整備の概要

年度、事業名	平成	年度						事業	
事業場所									
工期	平成	年	月	日	～	平成	年	月	日
請負金額	¥								
					(うち消費税及び地方消費税				円)
事業内容									

### (2) 工程表

※バーチャートによる。

工程管理は、実施工程表に基づき予定工程曲線を記入し管理する。

### (3) 現場組織表

	事業所	住所 電話 F A X		
現場代理人	主任技術者	施工管理	〇〇〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	安全管理	〇〇〇〇	
		事務係	〇〇〇〇	
夜間連絡先 電話	〇〇〇〇			

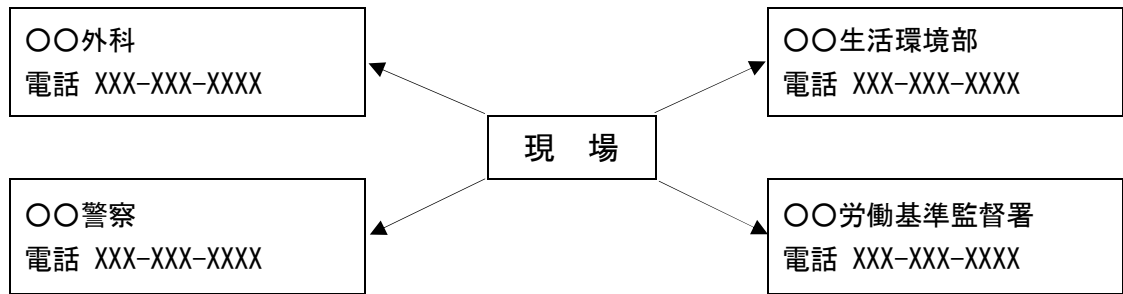
#### (4) 安全管理

##### 【例】

森林整備現場内の安全管理については、作業員の労働災害の防止並びに予防するとともに、安全対策として下記の組織を構成し、また事故発生時における連絡表を次に定めます。

総括安全衛生責任者 ○○○○      安全管理者 ○○○○  
衛生管理者 ○○○○

##### 事故発生時の連絡表



#### (5) 主要資材（植栽等の場合）

資材名	規格	単位	数量	摘要

#### (6) 施工管理計画

イ 工程管理

ロ 出来形管理

工種	測定項目

## ハ 品質管理

項 目	管 理 項 目

## ニ 写真管理

## ホ 施工方法

### ※解説

主要工種について、工事の安全を十分に考慮して、施工順序、施工方法を記述する。

その他工事に関連して他工事との関連調整、地元への周知方法苦情に対する処置方法についても必要に応じて記述する。

【バーチャート作成例】

着工日 年 月 日  
完成工期 年 月 日

工事名

項目	工種	数量	単位	工事費構成比率 (%)	工期												累積完工率	
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		

月 日現在

# 支給品受領書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名 ⑩

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく下記材料を受領しました。

記

品名	規格	単位	数量	摘要

# 支給品精算書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名 (印)

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく支給品について、下記のとおり精算しました。

記

品名	規格	単位	数量			摘要
			支給数量	使用数量	残数量	

上記の支給精算書は事実に相違ないことを証明する。

監督員 氏名 (印)

# 貸与品借用書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名

印

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく下記物品借用しました。

記

品名	規格	単位	数量	貸与期間	受領場所	返納場所	貸与条件



# 貸与品返納書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名

印

工事番号

工事名

年 月 日工事契約に基づく貸与品について下記のとおり返納  
します。

記

品名	規格	単位	数量	返納場所	摘要

# 現場発生品調書

平成 年 月 日

三重県知事 へ

受注者氏名

印

工事番号

工事名

上記工事において下記調書の現場発生品が生じたので納入します。

記

品名	規格	単位	数量	摘要

所 長	室 長		監督員

## 使用材料確認表

平成    年    月    日

監督員 \_\_\_\_\_ あて

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

工事番号 \_\_\_\_\_

工事名 \_\_\_\_\_

標記工事について、下記の材料の品質を証明する資料を提示（提出）します。

### 記

材 料 名	品質規格	単位	使用数量	リサイクル認定製品	JIS製品	製造メーカー及び工場名	備考

(注) JIS 製品については、その製品の品質を証明する書類にかえて、JIS 製品であることを証明する資料の提示によることができる。

所長	室長		監督員

## 材 料 確 認 調 書

平成      年      月      日

監督員 \_\_\_\_\_ あて

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

工事番号

工事名 \_\_\_\_\_

標記工事について、下記の材料について確認されたく提出します。

### 記

材 料 名	品質規格	単 位	搬入数量	確 認 欄				
				確認 年月日	確認方法	合格数量	確認印	備考

年 月 日

# 施工体制台帳

[会社名] \_\_\_\_\_

[事業所名] \_\_\_\_\_

建設業の許可	許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日

工事名称及び工事内容				
発注者名及び住所	〒 _____			
工期	自 至	年 月 日	契約日	年 月 日

契約営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

発注者の監督員名		権限及び意見申出方法	
----------	--	------------	--

監督員名		権限及び意見申出方法	
------	--	------------	--

現場代理人名		権限及び意見申出方法	
--------	--	------------	--

監理技術者名	専任 非専任	資格内容	
--------	-----------	------	--

専門技術者名		専門技術者名	
	資格内容		資格内容
	担当工事内容		担当工事内容

- (記入要領) 1 上記の記載事項が発注者との請負契約書や下請負契約書に記載ある場合は、その写しを添付することにより記載を省略することができる。  
 2 監理技術者の配属状況について「専任・非専任」のいずれかに○印を付けること。  
 3 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。  
 (監理技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる)  
 4 監理技術者及び専門技術者について次のものを添付すること。  
 ①資格を証するものの写し ②自社従業員である証明書類の写し(従業員証、健康保険証など)

## 《下請負人に関する事項》

会社名		代表者名	
住所 電話番号	〒 _____ (〒 _____ - _____ )		
工事名称及び工事内容			
工期	自 至	年 月 日	契約日 年 月 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日

現場代理人名	
権限及び意見申出方	
※主任技術者名	専任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
※専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

### ※ [主任技術者、専門技術者の記入要領]

- 主任技術者の配属状況について [専任・非専任] のいずれかに○を付すこと。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。  
 (一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。  
 複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。)
- 主任技術者の資格内容 (該当するものを選んで記入する。)  
 ①経験年数による場合  
 1) 大学卒 [指定学科] 3年以上の実務経験  
 2) 高校卒 [指定学科] 5年以上の実務経験  
 3) その他 10年以上の実務経験  
 ②資格等による場合  
 1) 建設業法 [技術検定]  
 2) 建築士法 [建築士試験]  
 3) 技術士法 [技術士試験]  
 4) 電気工事士法 [電気工事士試験]  
 5) 電気事業法 [電気主任技術者国家試験等]  
 6) 消防法 [消防設備士試験]  
 7) 職業能力開発促進法 [技能検定]

工事作業所災害防止協議会兼施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自	年	月	日
	至	年	月	日

元請名	
監督員名	
管理技術者名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

元方安全衛生管理者	
-----------	--

会長	統括安全衛生責任者

書記	
----	--

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

副会長	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～年 月 日	

施工体制台帳 第 8-2 号様式 (工事担当技術者)

工事担当技術者台帳

元請会社名	
監理技術者名	
生年月日	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

【注意事項】

※添付する写真は、  
縦 3cm  
横 2.5cm  
程度の大きさとし、  
顔が判別できるものとする。

※番号は、施工体系図の番号  
とする。

※本様式は、2部作成し、  
1部保管し、1部提出する。  
ただし、カラーコピーもしくは  
デジタルカメラ写真を印刷  
したものを提出してもよい。

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任・非専任	
【写真添付欄】	





# 工 程 表

平成 年 月 日

三重県知事 あて

住所又は所在地  
受注者  
氏名又は商号及び代表者氏名 印

平成 年 月 日に契約した下記の工事の工程表を提出します。

記

工事番号	工事名		
工事場所			
工 期	着手	平成	年 月 日
	完成	平成	年 月 日
契約額	円		

工程図表

工種	換 算 率	月												
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
合 計	1.00													

総合工程表

出来高%/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
100												
90												
80												
70												
60												
50												
40												
30												
20												
10												
0												

# 工事履行状況報告書

平成 年 月 日

監督員 \_\_\_\_\_ あて

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

工事番号 \_\_\_\_\_  
 工事名 \_\_\_\_\_

工 期 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

契約金額 \_\_\_\_\_ 円

標記工事について、 月分の工事履行状況報告を提出します。

## 記

### 1. 工程調書

工 種	設計数量	工種別出来高比率 A	工種別設計換算率 B	設計総体に対する比率 A×B	摘 要
合 計					

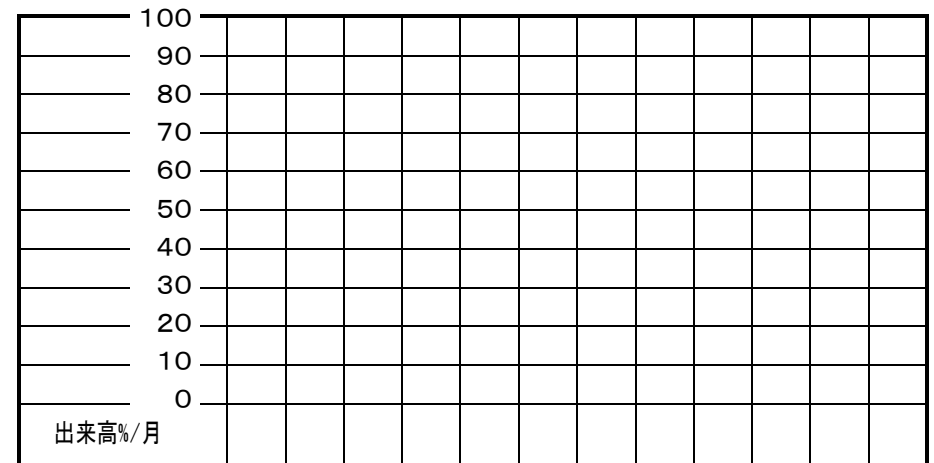
- (注) 1. 工種は、主要工種のみとする。  
 2. 設計数量の上段に出来高数量を括弧で記載すること。  
 3. 工種別設計換算率は、請負対象工事費のうち、直接工事費に共通仮設費を加えたものを1とした率を記載すること。  
 4. 総合工程表には、計画(点線)実績(実線)を区分して記載すること。

所 長	室 長		監督員

### 2. 工程図表

工種	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	計 画												
実 績													

### 3. 総合工程表



## 段 階 確 認 書

平成 年 月 日

### 施 工 予 定 表

下記のとおり施工段階の予定時期を報告します。

工事番号

工事名

現場代理人

印

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

平成 年 月 日

### 通 知 書

下記の種別について、段階確認を行う予定ですので通知します。

監督員

印

種 別	細 別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

平成 年 月 日

### 確 認 書

上記種別について、段階確認を実施しました。

監督員

印

所 長	室 長		監督員

## 工 事 事 故 報 告 書

平成 年 月 日

監督員 \_\_\_\_\_ あて

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

工事番号

工事名 \_\_\_\_\_

標記工事について、事故が発生しましたので報告します。

### 記

商号又は名称	
代表者氏名	
許可番号	国土交通大臣 知 事 ( 般 特 一 ) 第 号
営業所所在地	
工事箇所	
事故発生年月日	
事故発生場所	
事故の内容	<p>※事故の原因、状況、内容等について、詳細に記述する。</p> <p>また、その説明資料として、写真、図面等を添付すること。</p>

# 電子媒体等納品書

監督員 ○○ ○○ あて

受注者(住所)  
(氏名)

(現場代理人氏名) ○○ ○○ 印

下記のとおり電子媒体及び電子化できなかった書類を納品します。

## 記

工事名	平成24年度○○工事			CORINS登録番号	1234-56789
電子媒体の種類	規格	単位	数量	作成年月日	備 考
CD-R	700MB	部	2	年 月 日	

電子化できなかった書類については、デジタル工事写真のみの電子納品の場合は不要とする。

電子化できなかった書類名

(備考)

# 出来形管理表

工事名

---

発注者名

---

添付資料名 測定結果総括表 測定結果一覧表 出来形品質管理図表

(標準) 出来形品質管理図 その他管理資料

受注者 (住所)

---

(氏名)

---

印

現場代理人氏名

---

印

※電子納品する場合、本様式は不要とする。

# 品質管理表

工事名

---

発注者名

---

添付資料名 測定結果総括表 測定結果一覧表 出来形品質管理図表

(標準) 出来形品質管理図 その他管理資料

受注者 (住所)

---

(氏名)

---

印

現場代理人氏名

---

印

※電子納品する場合、本様式は不要とする。

# 測 定 結 果 総 括 表

工 種 \_\_\_\_\_  
 種 別 \_\_\_\_\_

測定項目															
規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															

測定項目															
規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															

測定項目															
規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															

測定項目															
規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															



測定結果一覧表

工種 \_\_\_\_\_

種別 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_

測定項目			規格値			測定値			差			測定項目			規格値			測定値			差		
測定項目	規格値	測定値	差	測定項目	規格値	測定値	差	測定項目	規格値	測定値	差	測定項目	規格値	測定値	差	測定項目	規格値	測定値	差	測定項目	規格値	測定値	差

様式 2

# 出来形品質管理図表

工 種 \_\_\_\_\_

種 別 \_\_\_\_\_

測 定 者 \_\_\_\_\_

測点	
設計値との差	

測定項目				測定項目				測定項目				測定項目			
規格値				規格値				規格値				規格値			
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															

注) 不要な文字は  で消すこと。

## アスファルト混合物の敷均し時の温度測定

工事名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

工種名 \_\_\_\_\_

測定者 \_\_\_\_\_

測定月日	気温℃	敷均し時		温度管理図						概要	
		測点	温度℃	110	120	130	140	150	160		

## 塗膜厚測定管理表

工事名 \_\_\_\_\_ 受注者名 \_\_\_\_\_  
 工種名 \_\_\_\_\_ 測定者 \_\_\_\_\_

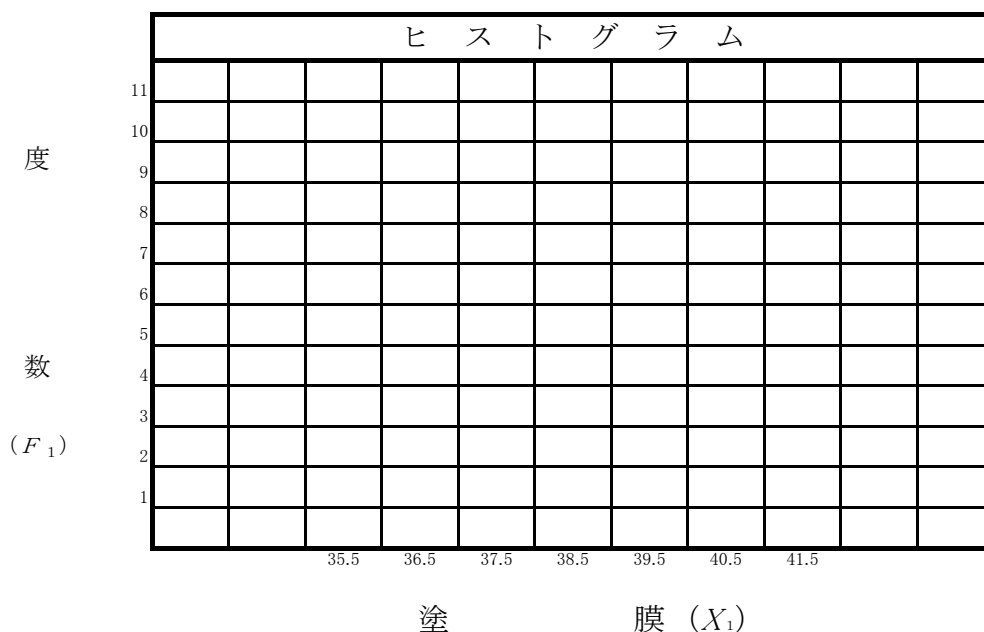
ロット番号												
測定時点								目標膜厚合計	$\mu\text{m}$			
測定年月								測定者				
測定位置		測定値							$\bar{X} - X_t$	$(\bar{X} - X_t)^2$		
		1	2	3	4	5	計	平均 $X_t$				
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
合計												
平均 $\bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{t=1}^N X_t =$							$\mu\text{m}$	標準偏差 $S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{t=1}^N (\bar{X} - X_t)^2} =$				$\mu\text{m}$

### 塗 膜 厚 測 定 成 績 表

ロット番号			
測定時点	中塗塗装完了塗膜厚	目標塗装膜厚	μ m

平均値 $\bar{X}$ および標準偏差 $S$  $\text{平均 } \bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{t=1}^N X_t = \quad \mu\text{ m}$ $\text{標準偏差 } S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{t=1}^N (\bar{X} - X_t)^2} = \quad \mu\text{ m}$	判定 標準偏差 $S =$  平均値 $\bar{X} =$  5点平均値の最小値 =
---	--

度 数 分 布			
膜厚 $X_1$ のクラス	中 央 値	チ ャ ッ ク	度 数 $F_1$



浚渫出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_

現場代理人 \_\_\_\_\_

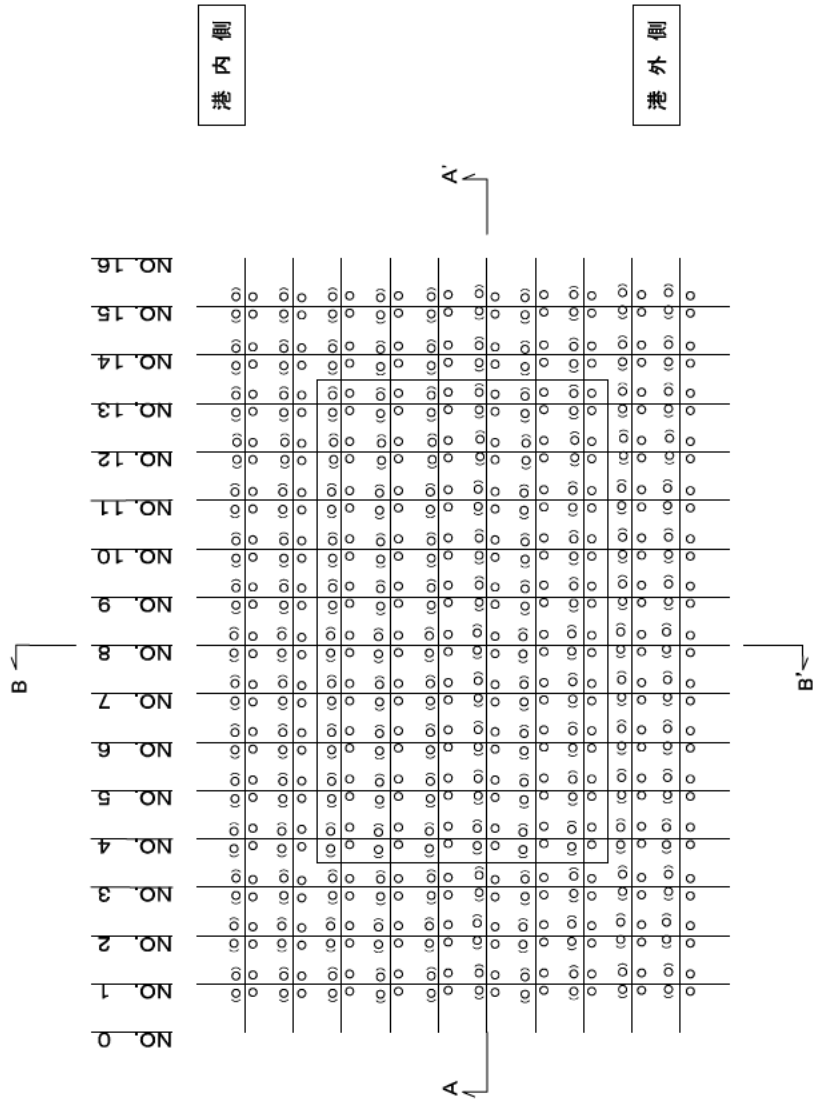
測点NO.	距離NO.	設計値	測定値	差	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m	No. 00 +0.0m
			15.20															
	+00.0m	設計値	15.30															
		測定値	-0.10															
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																
	+00.0m	設計値																
		測定値																
		差																

工事名: \_\_\_\_\_

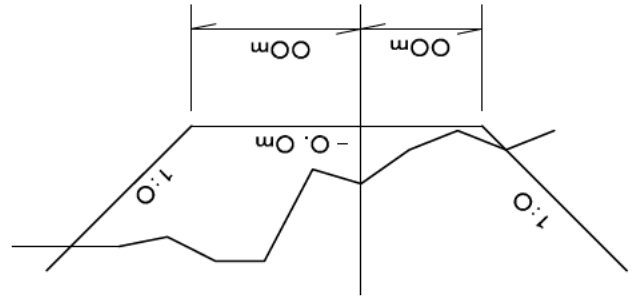
# 浚渫出来形管理図

様式・出来形1-1(2)

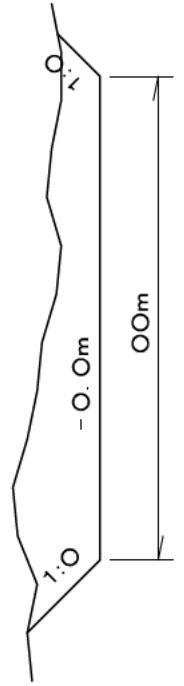
深 浅 図



B-B'断面



A-A'断面



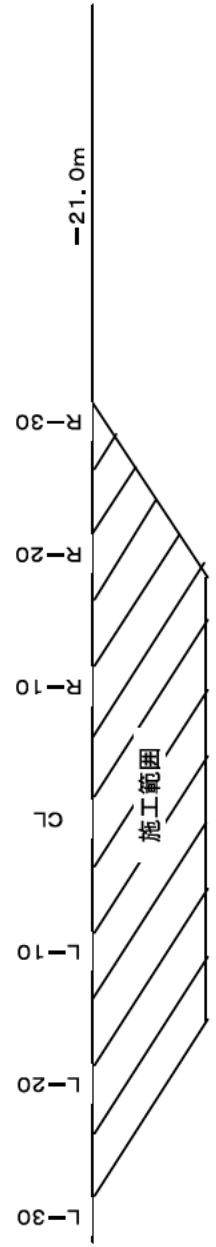
凡 例  
 ( ) : 設計値  
 実 数 : 実測値

置換材出來形管理表

現場代理人

工事名:

測点	種別	天端			高			天端幅		延		長		
		L-30m	L-20m	L-10m	CL	R-10m	R-20m	R-30m	港外側	港内側	港外側	港内側	法線上	港内側
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00+0.00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00+0.00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00+0.00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00
NO. 00	設計値 測定値 差												NO. 00	NO. 00





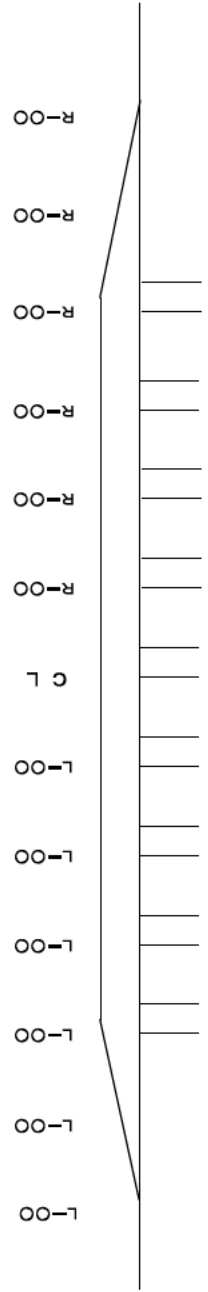
樣式・出來形2-4(1)

工事名: \_\_\_\_\_ 平成 年 月 日

敷砂出來形管理表

現場代理人

測点	種別	天端					天端					港外法面	港内法面	港外側	港内側							
		L=50m	L=40m	L=30m	L=20m	L=10m	CL	R=10	R=20	R=30	R=40					R=50						
No. 00	設計値 測定値 差													No. 00	No. 00	No. 00	No. 00					
No. 00+0.00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00+0.00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00+0.00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					
No. 00	設計値 測定値 差																					



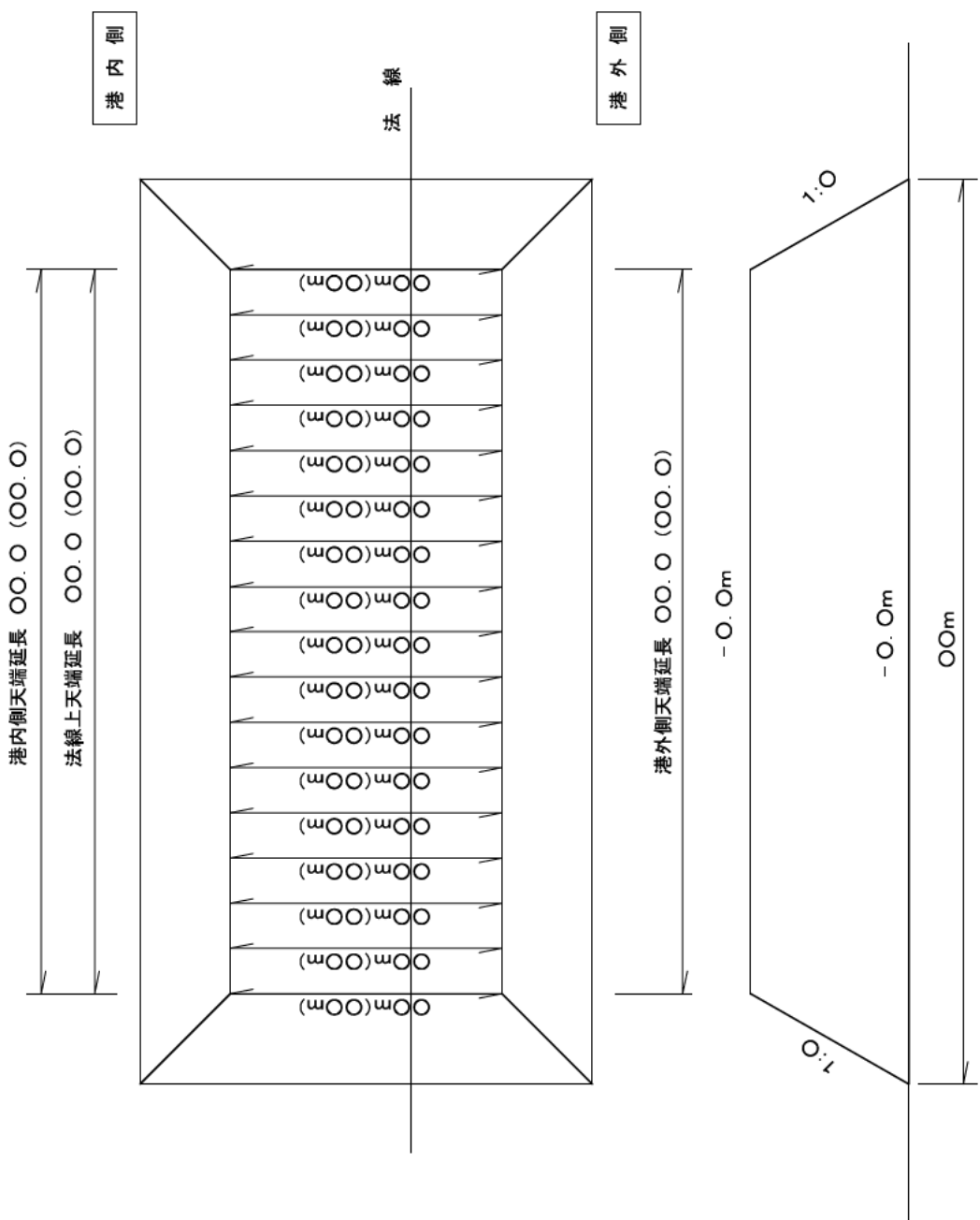
工事名:

# 敷砂出来形管理図

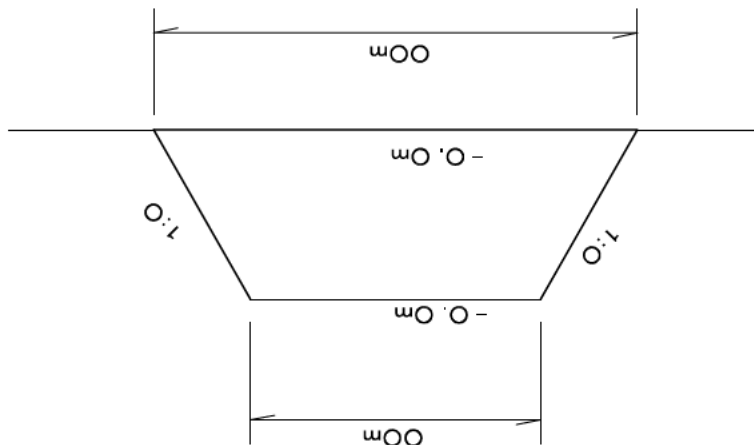
様式・出来形2-4(2)

## 敷砂 平面図

- NO. 0
- NO. 1
- NO. 2
- NO. 3
- NO. 4
- NO. 5
- NO. 6
- NO. 7
- NO. 8
- NO. 9
- NO. 10
- NO. 11
- NO. 12
- NO. 13
- NO. 14
- NO. 15
- NO. 16
- NO. 17
- NO. 18
- NO. 19
- NO. 20



## 擁壁断面図



凡例  
 ( ): 設計値  
 実数: 実測値

サンドコンパクションパイル出来形管理表

現場代理人

工事名:

杭列	1			2			3			4			5			
	杭番号	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
A列杭	設計値															
	測定値															
	差															
	設計値	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量
	測定値															
	差															

杭列	1			2			3			4			5			
	杭番号	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
B列杭	設計値															
	測定値															
	差															
	設計値	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量
	測定値															
	差															

杭列	1			2			3			4			5			
	杭番号	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
○列杭	設計値															
	測定値															
	差															
	設計値	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量
	測定値															
	差															

杭列	1			2			3			4			5			
	杭番号	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長	天端高	先端深度	杭長
○列杭	設計値															
	測定値															
	差															
	設計値	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量	変位量X	変位量Y	偏心量
	測定値															
	差															

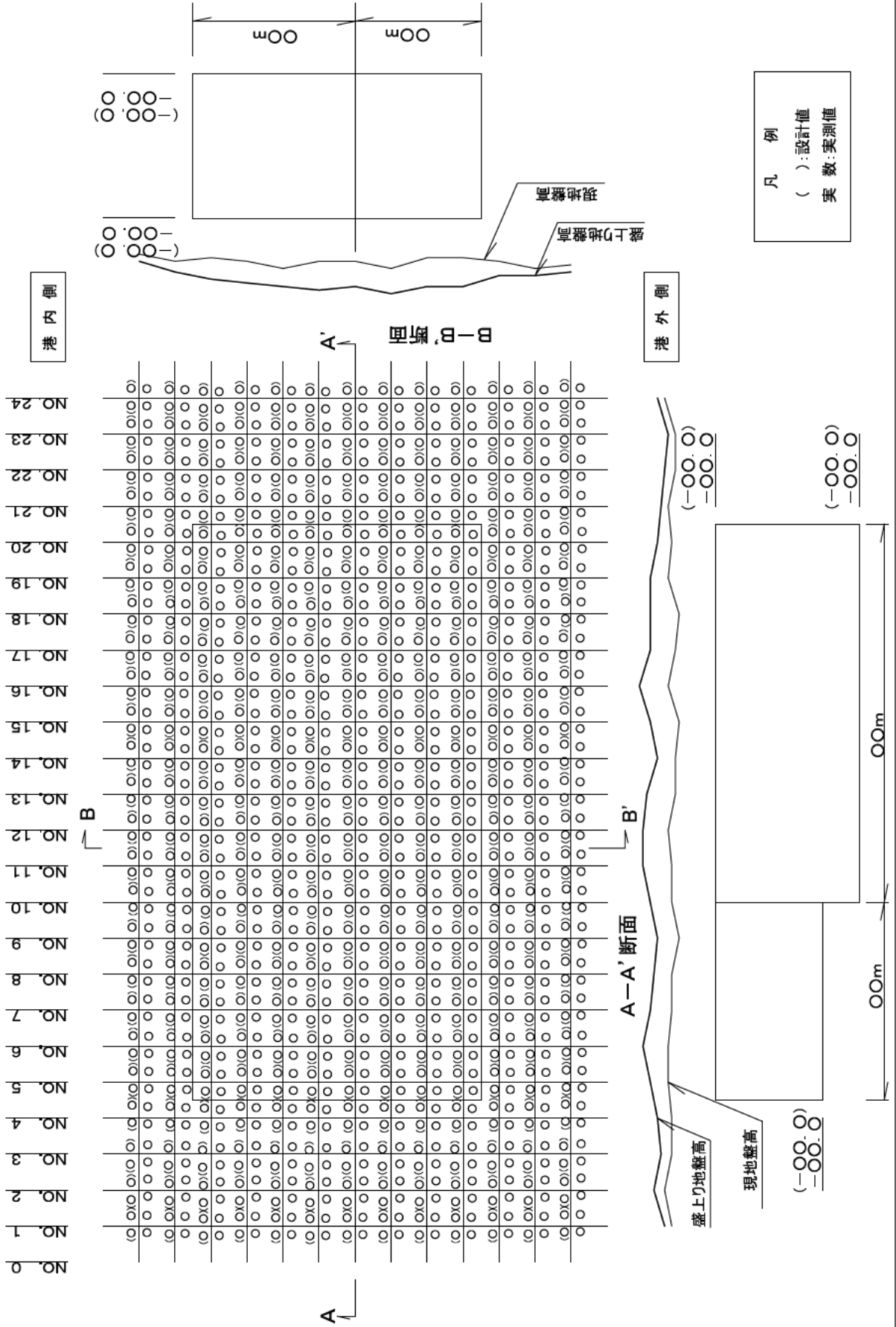


工事名:

# 締固工 深浅图

平面图

様式・出来形2-5(3)







洗掘防止マット出来形管理表

現場代理人

工事名:

マットNO.	敷 設 月 日	測 定 値		備 考
		敷設位置	敷設幅	
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				
設計値				
実測値				
差				

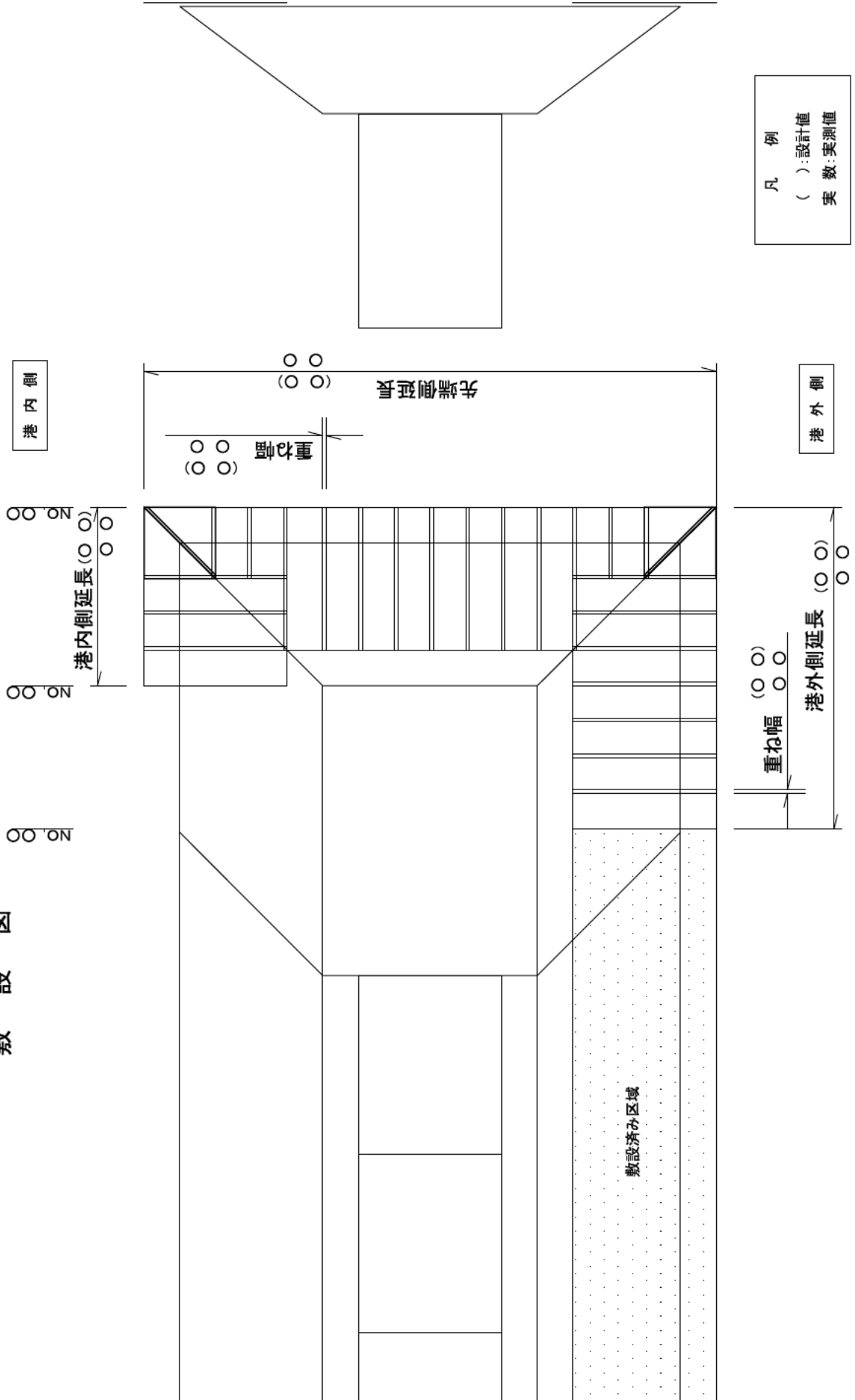


工事名:

様式・出来形3-2(2)

# 洗掘防止マット出来形管理図

敷設図



工事名:

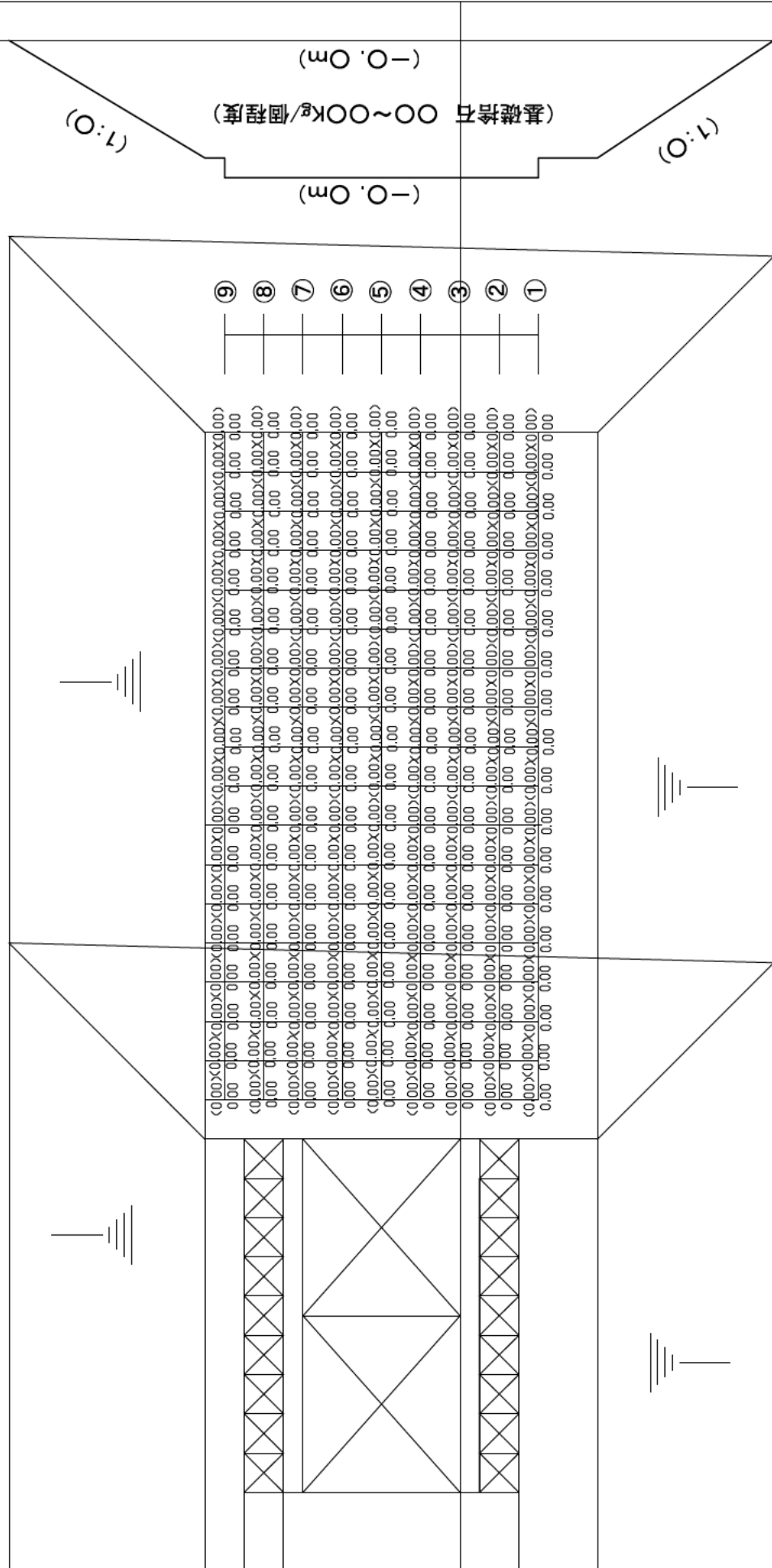
# 基礎石均し出来形管理図(1)

様式・出来形3-3(1)

平面図

港内側

港外側



凡例  
 ( ): 設計値  
 実数: 実測値

工事名:

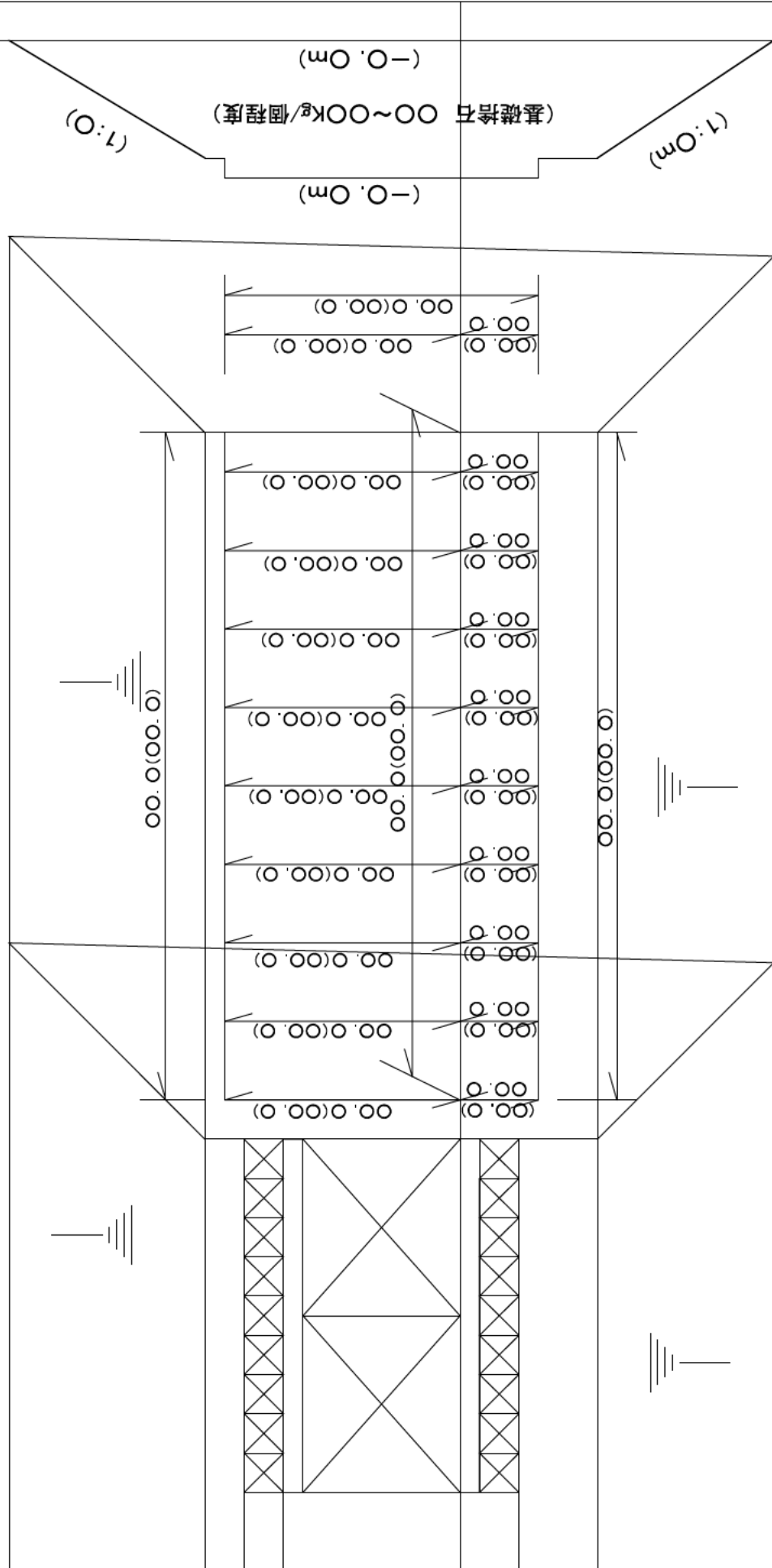
# 基礎石均し出来形管理図(2)

様式・出来形3-3(2)

平面図

港内側

港外側



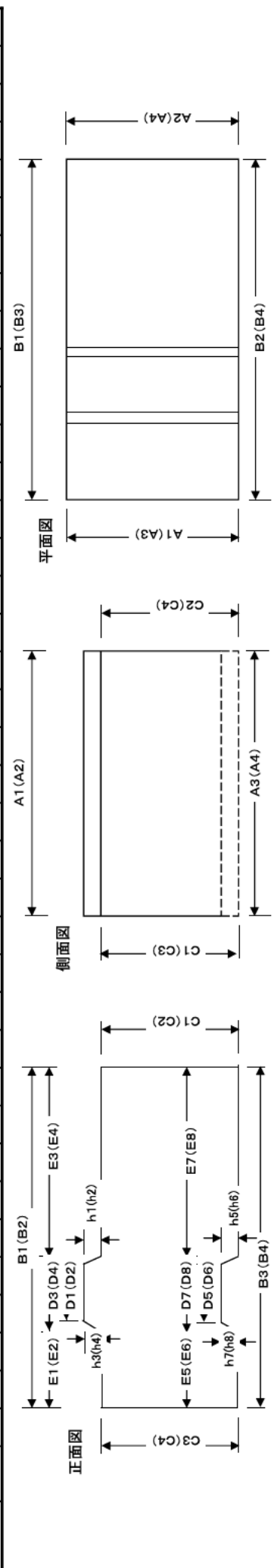
凡例  
 ( ): 設計値  
 実数: 実測値

No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00  
 No. 00

ブロック(方塊)製作出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

製作番号 設計値 要測値 差	長さ		幅		高さ		凸部幅				凹部幅				突起よりの距離								対角線																
	上側	下側	上側	下側	右側	左側	上側	左側	上側	右側	下側	左側	上側	右側	下側	左側	E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8	T1	T2													

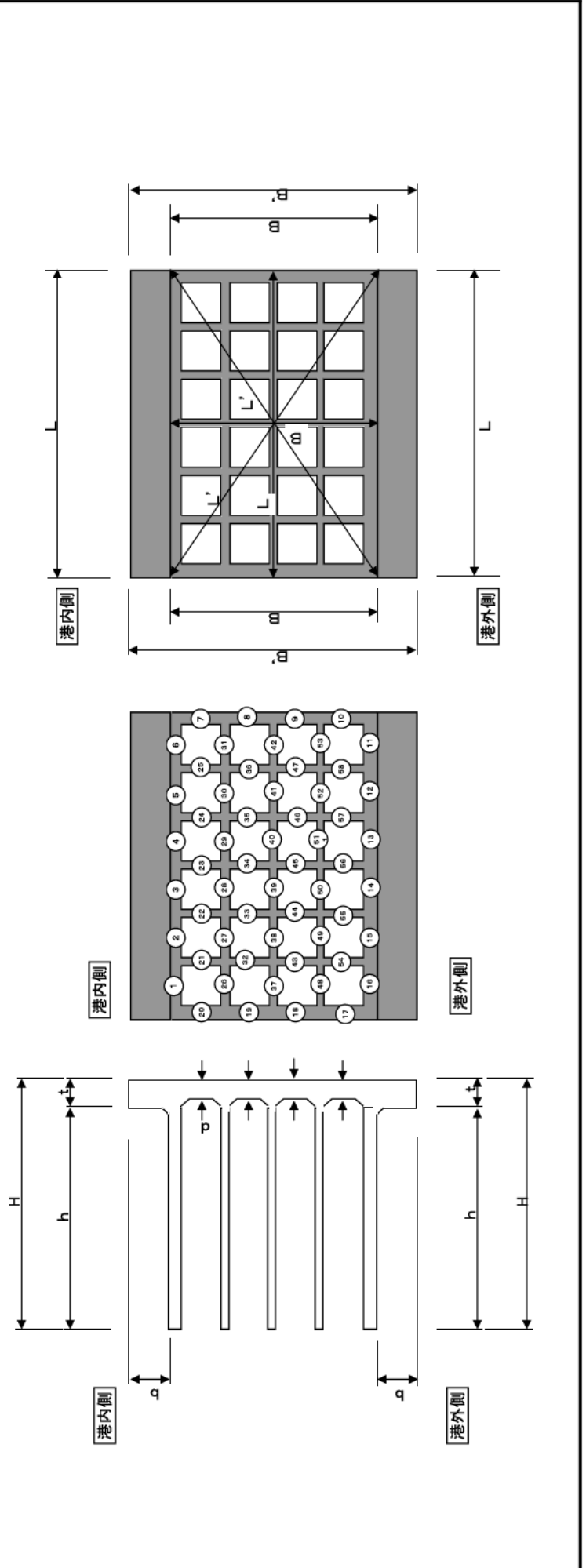


ケーソン製作出来形管理表

現場代理人

工事名:

測定項目	規格	測定値	備所	検査値	差	備所	測定値	検査値	差
<壁厚>	±00								
側壁=00									
隔壁=00									
<寸法'>									
B=00	+00								
L=00	-00								
b=00									
t=00									
<底版厚>									
d=00	+00								
<延長>									
L=00	+00								
<幅>									
B=00	+00								
<斜角>									
L'=00	±00								
<高さ>									
H=00	+00								
	-00								

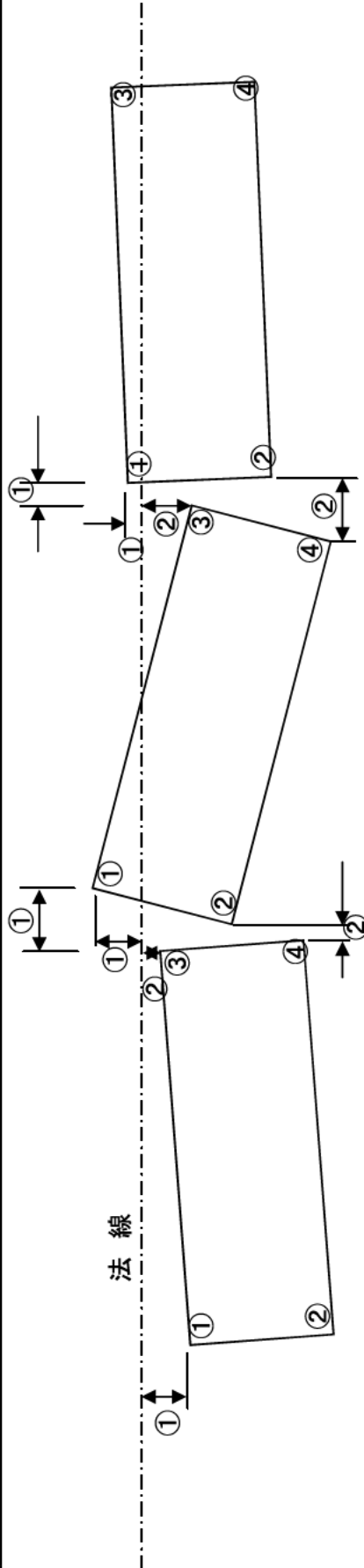


ケーソン据付出来形管理表

現場代理人

工事名:

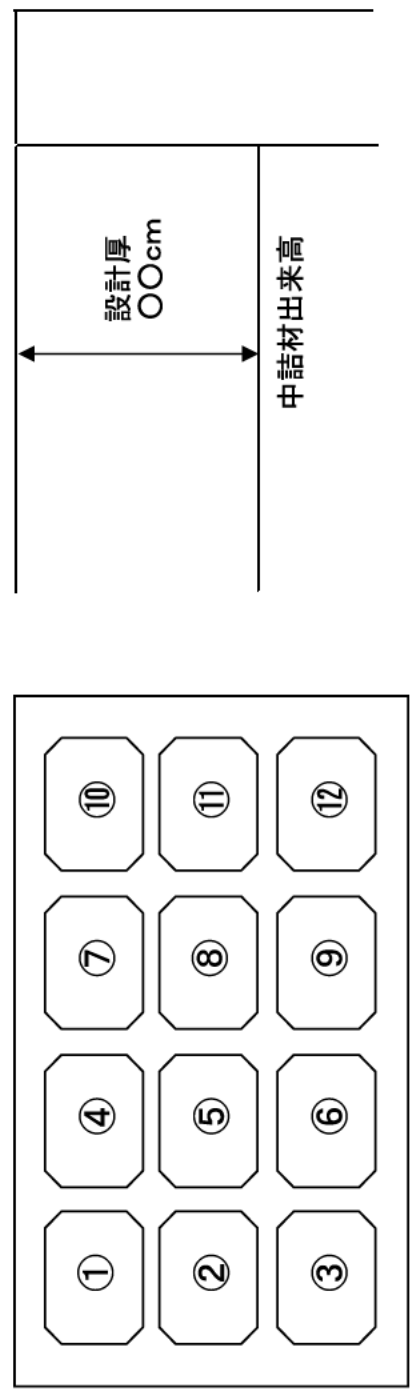
ケーソン 番号	法線に対する出入り				据付目地間隔				天端高さ						
	測定位置	測定月日	設計値	実測値	差	測定位置	測定月日	設計値	実測値	差	測定位置	測定月日	設計値	実測値	差
NO. 1						①					①				
						②					②				
						③					③				
						④					④				





工事名: \_\_\_\_\_

測定位置	ケーン天端からの値		測定位置	ケーン天端からの値	
	実測値	設計値		実測値	設計値
①					差
②					
③					
④					









ブロック製作等 外見チェックリスト

現場代理人

工事名:

子 エ ッ ク 項 目	
製作番号(ブロックNO)	
製作日	
検査日	
大きな気泡はないか	
ひびわれはないか	
ジャンカはないか	
ワイヤー傷はないか	
ブロックのカケはないか	
泥などの付着はないか	
ナンバリングに誤記はないか	
その他	
総 評	
略	
図	







鋼杭打込記録

現場代理人

工事名:

打設年月日	杭番号	外径	杭長	板厚	メーカー	打込み時間	杭打機名称	型式	全重量	ラム重量	50cmごとの打撃回数 (回)	標高 (m)	50cmごとの打撃回数 (回)	累計打撃回数 (回)	50cmごとの平均貫入量 (cm)	リバウンド量 (cm)	ラム落下高 (m)	摘要
<p>天端高(m)</p> <p>先端深度(m)</p> <p>地盤高(m)</p> <p>根入長(m)</p> <p>総打撃回数</p> <p>最終貫入量(S)</p> <p>リバウンド量(K)</p> <p>設計値</p> <p>実測値</p>																		
<p>許容支持力</p> <p>設計値</p> <p>実測値</p> <p><math>R_u = ef \times 2WH</math></p> <p><math>S + 1 / 2K</math></p> <p>ef:ハンマーの効率=0.5</p> <p>H:ハンマーの落下高(m)</p> <p>W:ハンマーの重量(kN)</p>																		
<p>許容支持力算定式</p>																		





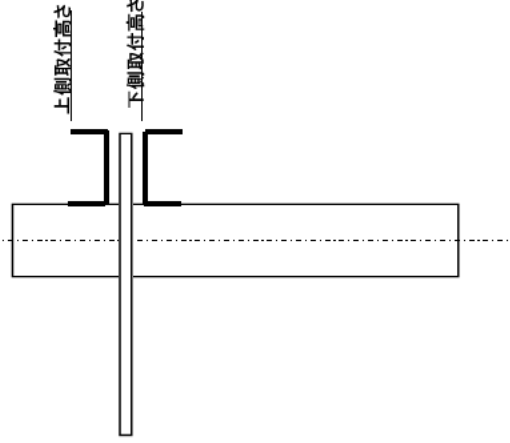
腹起出来形管理表

現場代理人

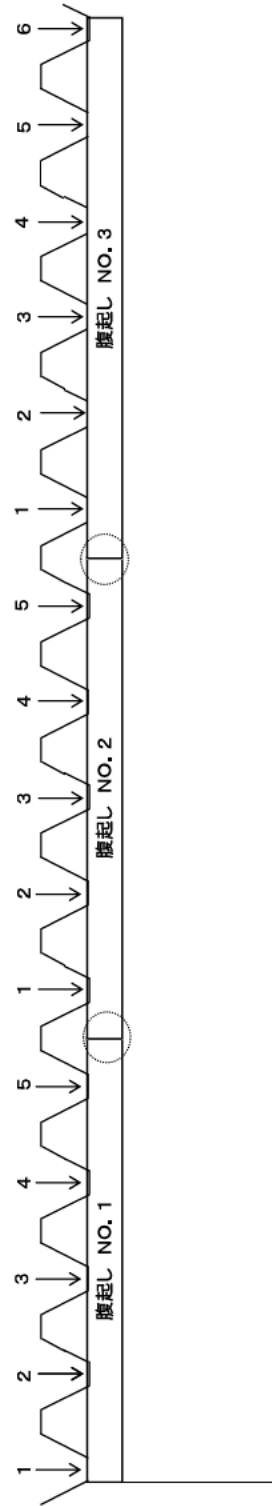
測点	種別		取付高さ		取付長さ	継手の状況
	始点側	終点側	上側	下側		
NO. 1	設計値					
	測定値					
NO. 2	設計値					
	測定値					
NO. 3	設計値					
	測定値					

位置	矢板との密着状況	備考
NO. 1		
NO. 2		
NO. 3		

断面図



平面図



様式-出来形8-2(4)

平成 年 月 日

タイ材出来形管理表

工事名:

現場代理人

陸側控矢板(杭)部

海側矢板(杭)部

取付番号	取付高さ	水平度	支保材の 天端高	矢板法線に対する 取付角度	矢板法線に対する 取付間隔	定着ナットの締付け
NO. 1'						
NO. 2'						
NO. O'						
NO. O'						
NO. O'						
NO. O'						

取付番号	取付高さ	水平度	支保材の 天端高	矢板法線に対する 取付角度	矢板法線に対する 取付間隔	定着ナットの締付け
NO. 1						
NO. 2						
NO. O						
NO. O						
NO. O						
NO. O						

工事名: \_\_\_\_\_

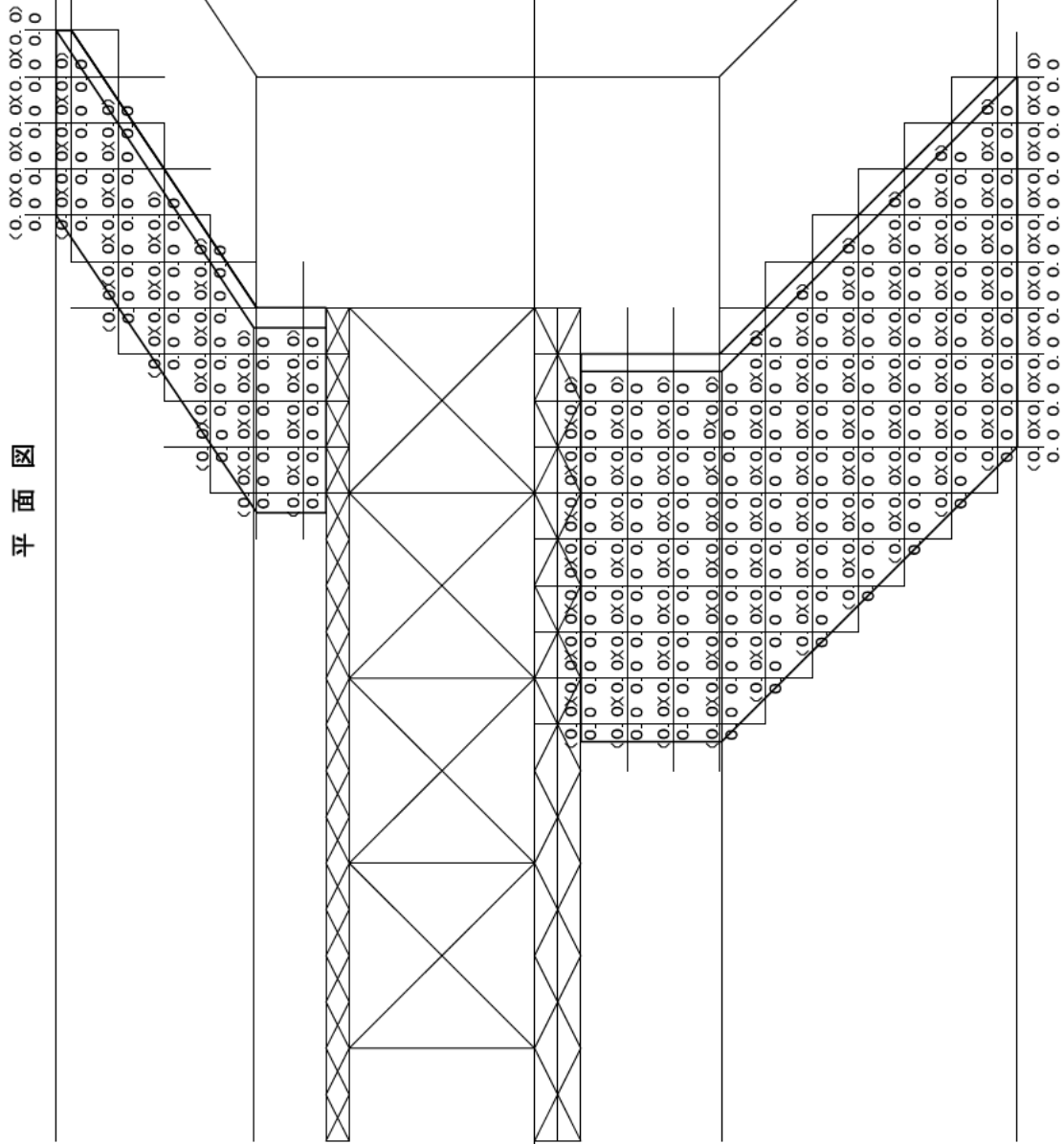
# 被覆石均し出来形管理図(1)

様式・出来形12-1(1)

平面図

港内側

港外側



(被覆捨石 00kg/個粗班) (-0.0m)

(被覆捨石 00~00kg/個粗班) (-0.0m)

(1:0.5)

(1:1)

凡例

(x): 設計値

( ): 実測値

No.00   No.00   No.00   No.00   No.00   No.00   No.00   No.00   No.00   No.00

工事名:

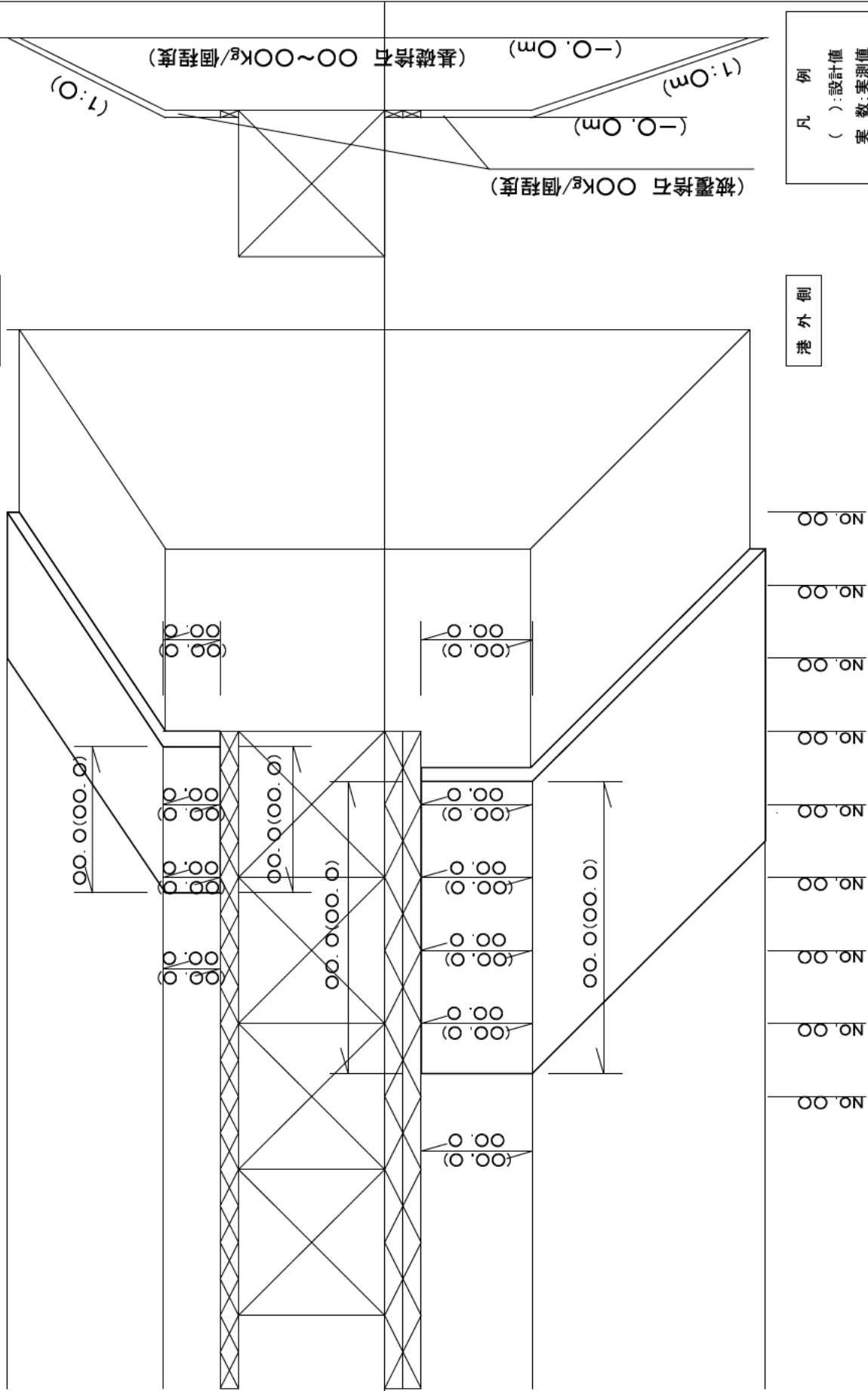
様式・出来形12-1(2)

# 被覆石均し出来形管理図(2)

平面図

港内側

港外側



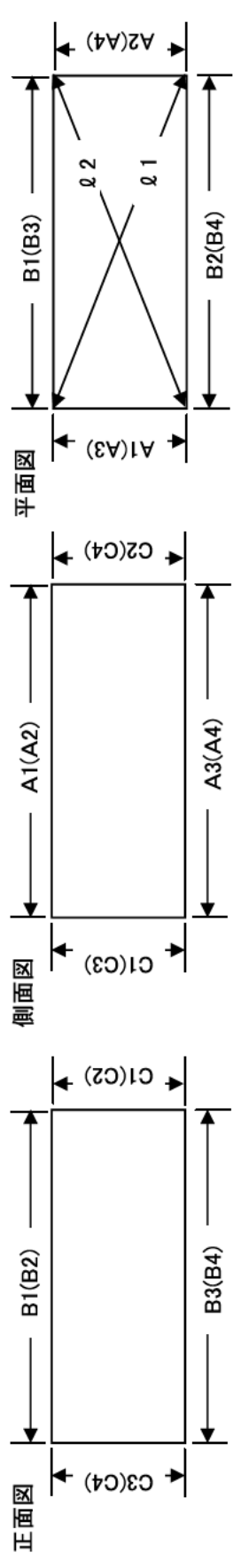
凡例  
 ( ): 設計値  
 実数: 実測値

根固ブロック製作出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_

現場代理人

製作番号	長さ				幅				対角線		備考	
	上側	B2	B3	下側	上側	A2	A3	下側	右側	左側		φ1
設計値												
実測値												
差												



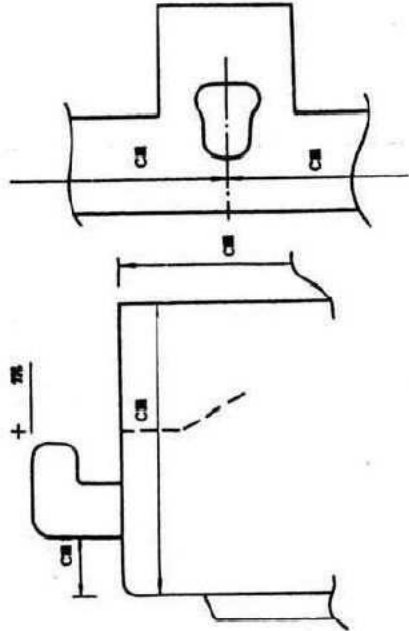
係船柱出来形管理表

現場代理人

工事名:

番号 基点〇より	岸壁前面に対する出入り	天端高	中心間隔	基礎コンクリート(直柱)			備考
				幅	長さ	高さ	

係船柱測定位置図



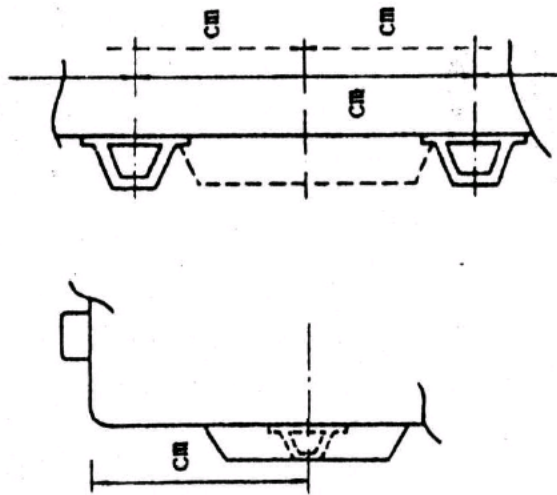
防眩材出来形管理表

工事名:

現場代理人

番号 基点0より	取付高さ —	中心間隔 —	備	考

防眩材測定位置図

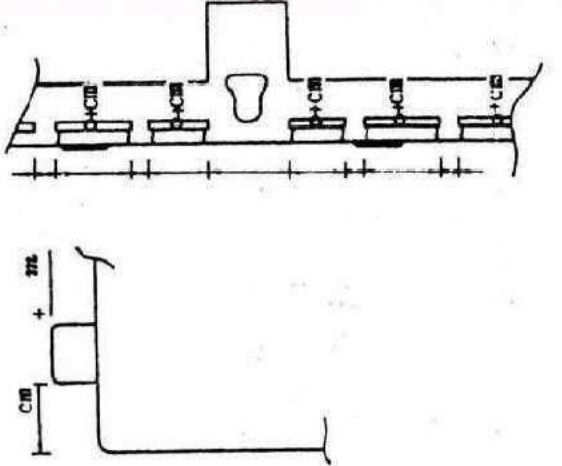


車止出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

番号 基点0より	岸壁前面に対する出入り —	天端高 —	取付間隔 —	備 考

車止測定位置図

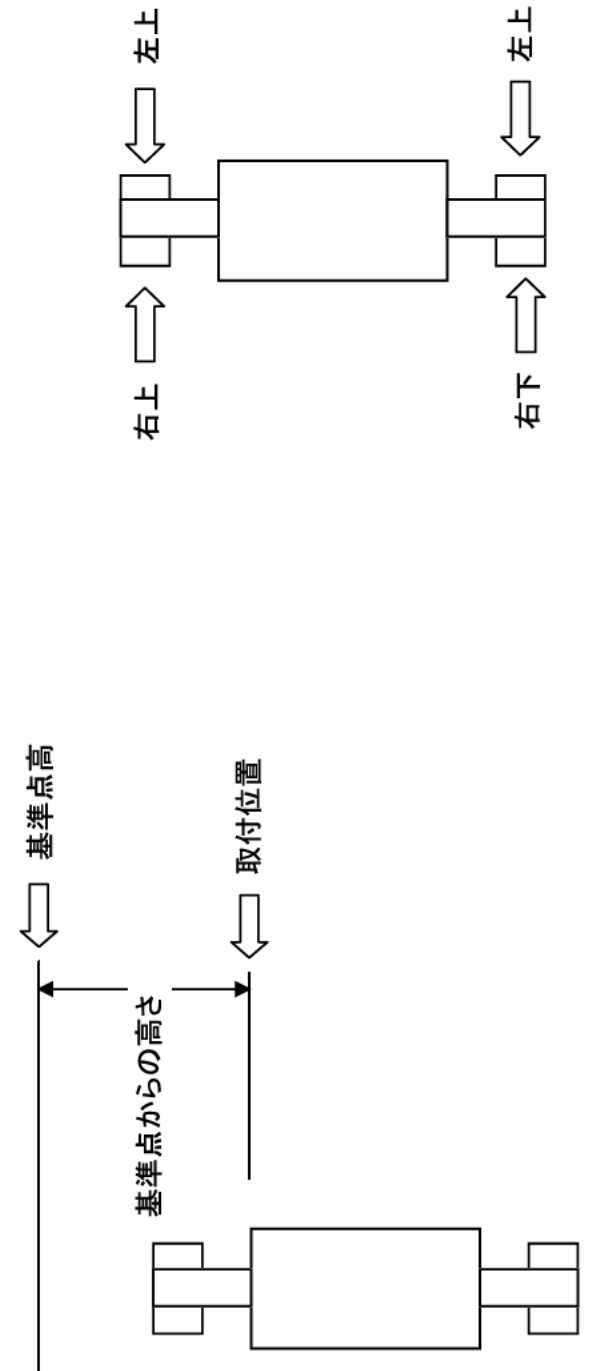




電気防食出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

陽極NO	取付位置		陽極取付		基準点からの高さ				溶接部						
	設計値	実測値	差	基準点高	設計値	実測値	差	右上	左上	右下	左下	右上	左上	右下	左下



電気防食電位測定管理表

平成 年 月 日

現場代理人

工事名:

測定水深	測定位置												備考	
	P-1	P-2	P-3	P-4	P-5	P-6	P-7	P-8	P-9	P-10	P-11	P-12		



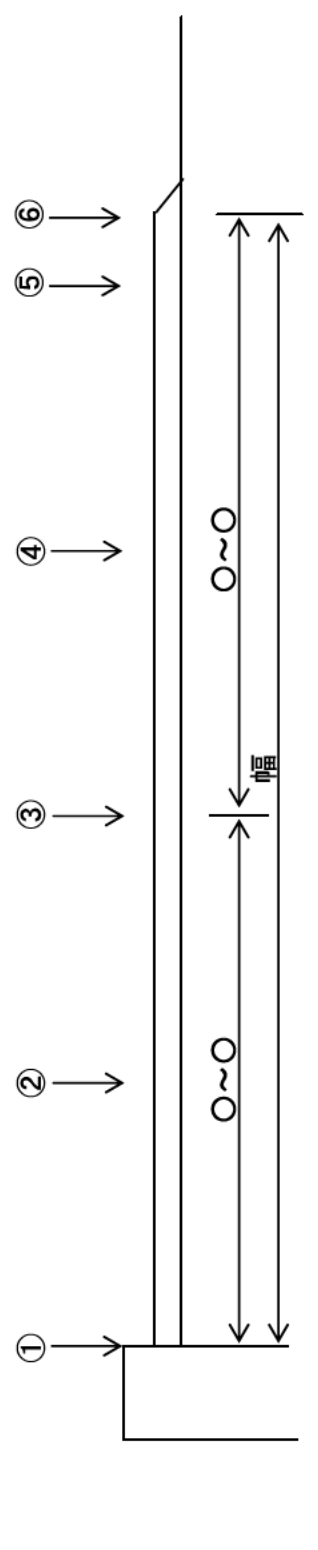


路盤出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_

現場代理人 \_\_\_\_\_

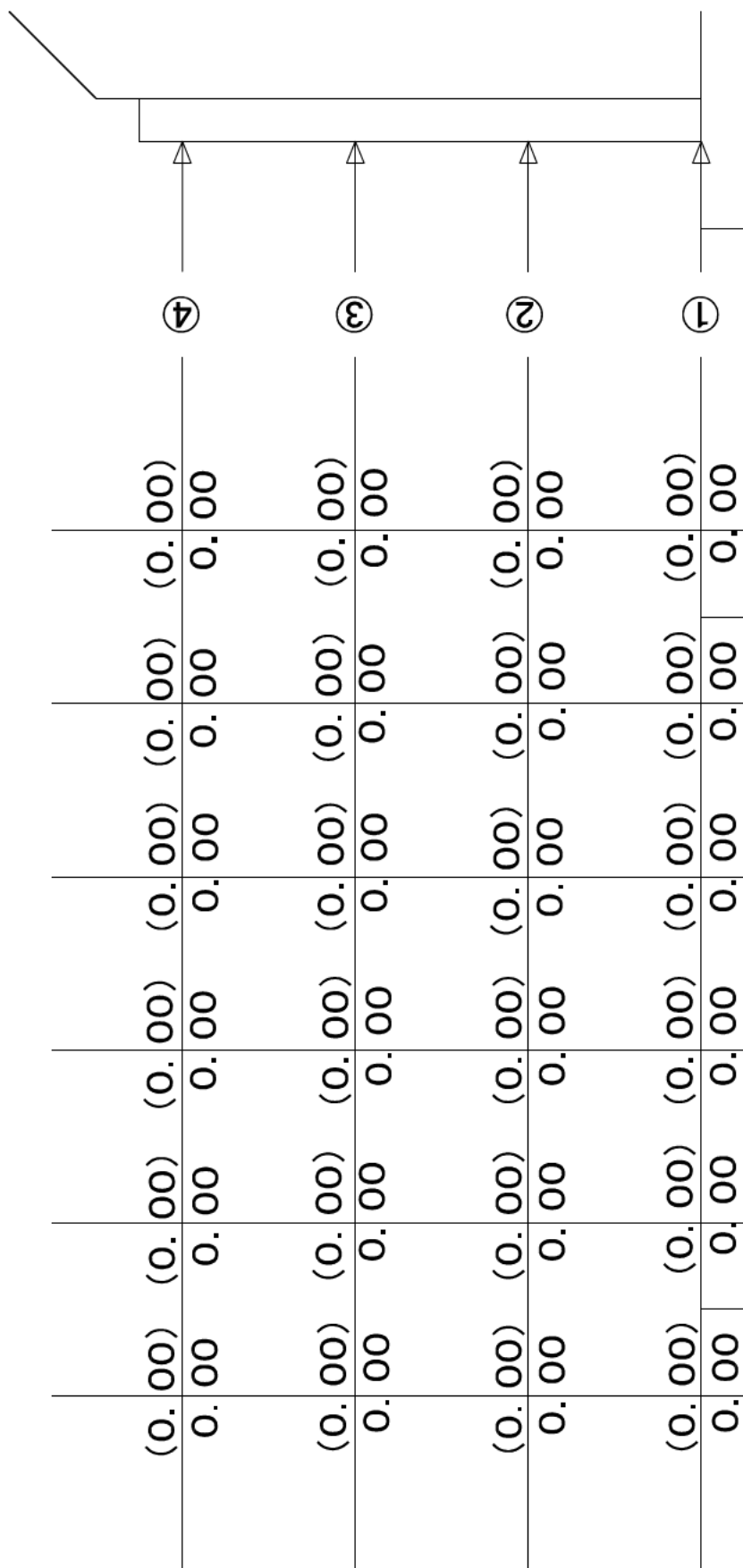
測点	種別	高さ							幅				延長			
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①線 0.00m	②線 0.00m	③線 0.00m	④線 0.00m	①線上 0.00m	②線上 0.00m	③線 0.00m	
NO. 00	路盤設計厚 路床高 路盤高 厚さ	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000
NO. 00																
NO. 00 +0.00																
NO. 00																



工事名: \_\_\_\_\_

路盤出来形管理図

様式・出来形20-1(2)



凡 例  
 ( ) : 設計値  
 実 数 : 実測値

様式・出来形20-2(1)

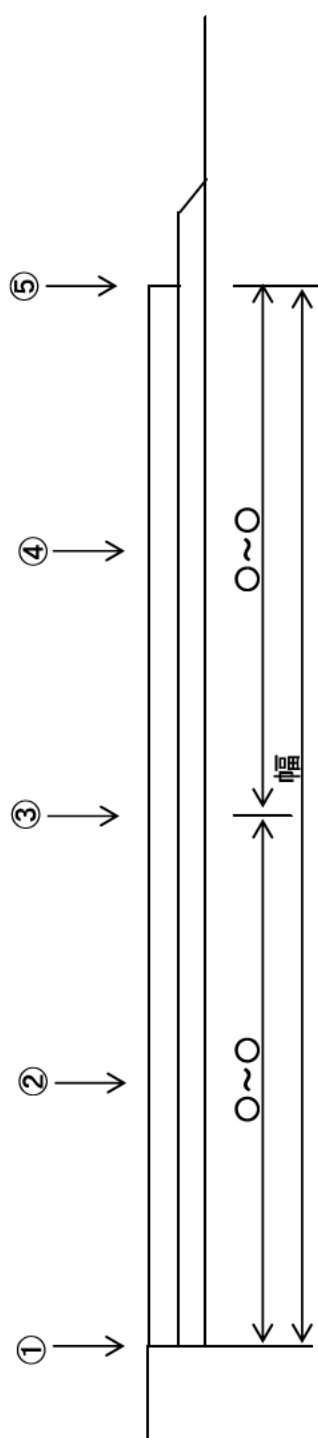
平成 年 月 日

舗装出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_

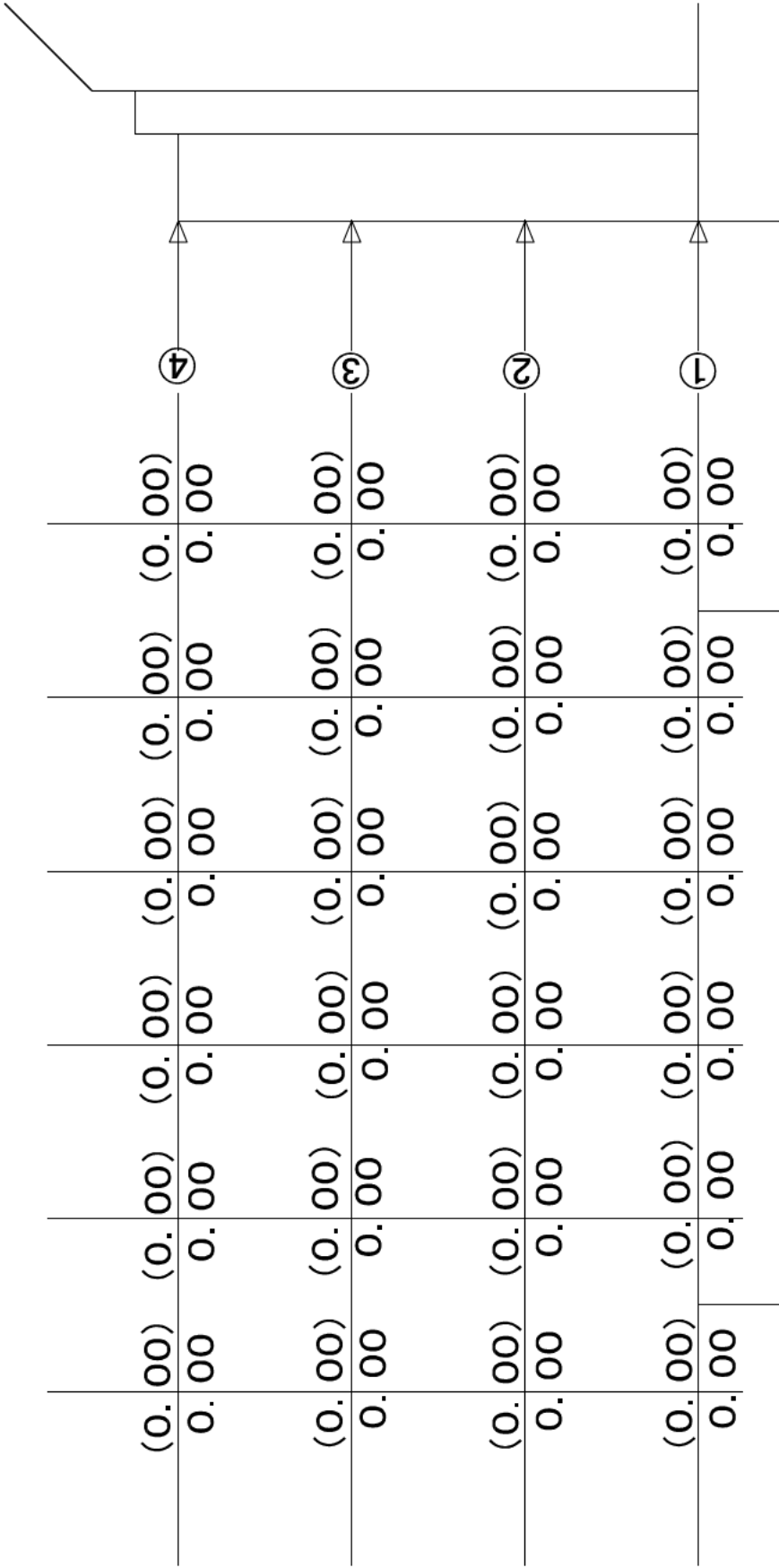
現場代理人 \_\_\_\_\_

測点	種別	高							幅				延			長					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①線	②線	③線	④線	①線上	②線上	③線上						
	舗装設計厚	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000	000		
No. 00	路盤高																				
No. 00	天端高																				
No. 00	厚度																				
No. 00																					
No. 00																					
+0. 00																					
No. 00																					



# 舗装出来形管理図

様式・出来形20-2(2)



凡 例  
 ( ) : 設計値  
 実 数 : 実測値

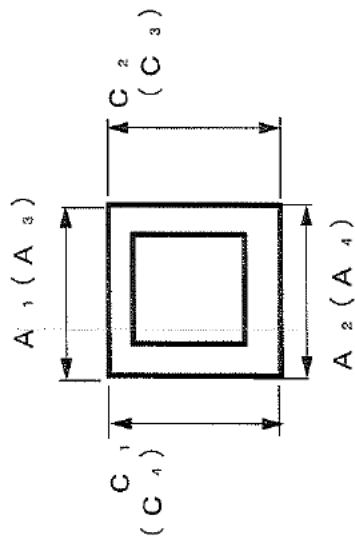
### 单体魚礁製作出来形管理図

工事名： \_\_\_\_\_

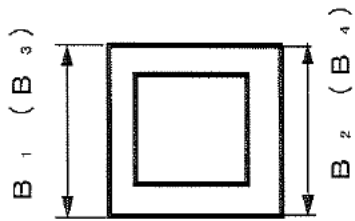
平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

現場代理人 \_\_\_\_\_

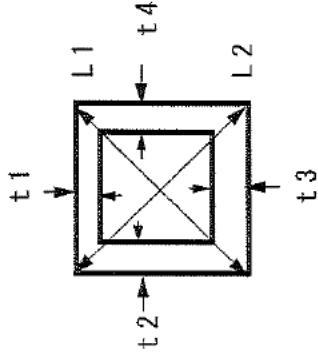
側面図



正面図



平面図



製作番号	A1	A2	A3	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	t1	t2	t2	t2	t4	L1	L2	
設計値																				
実測値																				
差																				
設計値																				
実測値																				
差																				
設計値																				
実測値																				
差																				
設計値																				
実測値																				
差																				

相立魚礁についても上記の表を準用する。



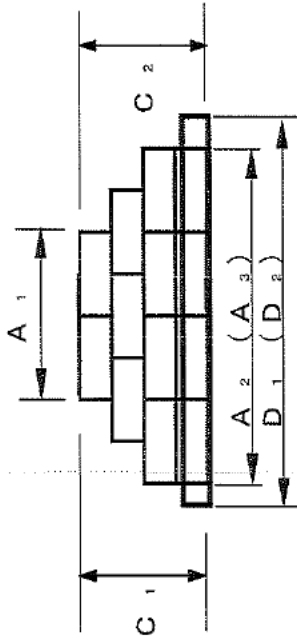
### 組立魚礁組立出来形管理図

工事名: \_\_\_\_\_

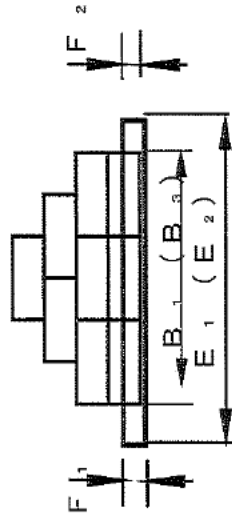
平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

現場代理人 \_\_\_\_\_

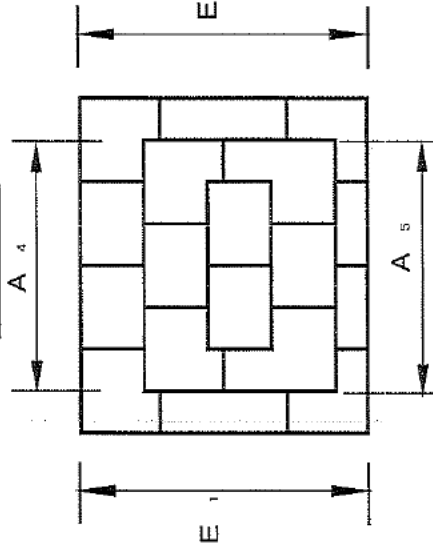
側面図



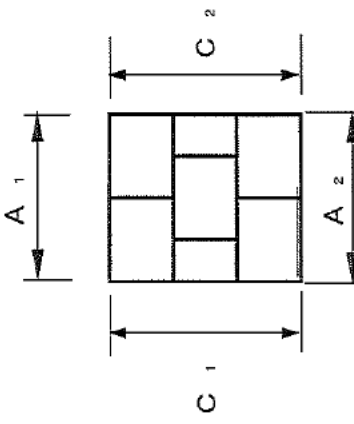
正面図



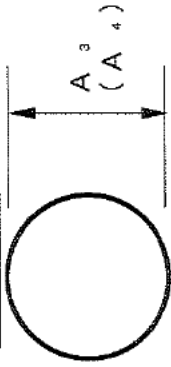
平面図



側・正面図



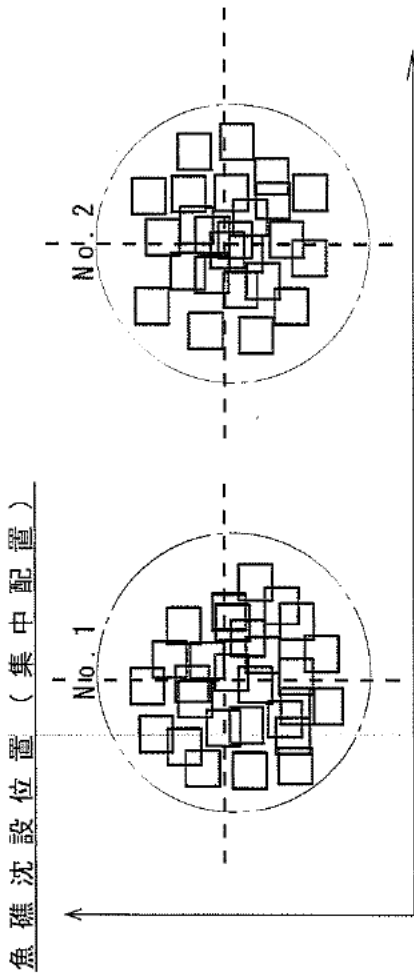
平面図



( b )

# 魚礁沈設出来形管理表(1)

工事名： \_\_\_\_\_  
 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 現場代理人 \_\_\_\_\_



魚礁沈設出来形管理表

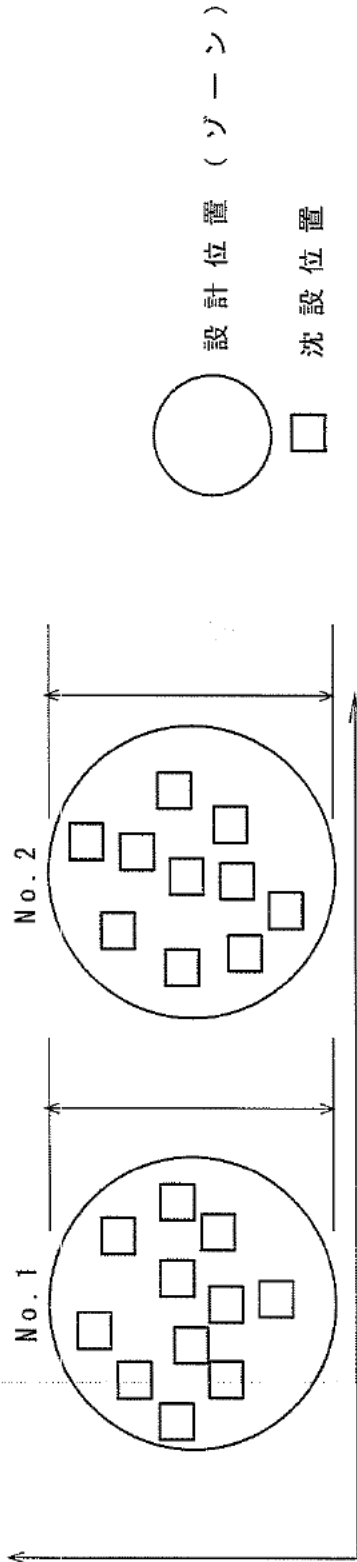
測点番号	魚名	礁称	製作番号 中心点	沈月	設日	X座標 (緯度) 沈設位置		Y座標 (経度) 沈設位置		偏心距離 (m)
						設計位置	設計位置	設計位置	設計位置	
No. 1			中心点 1-1 1-10 1-20							
No. 2			中心点 2-1 2-10 2-20							
No. 3			中心点							
No. 4			中心点							

# 魚礁沈設出来形管理表 (2)

平成 年 月 日  
 現場代理人

工事名:

魚礁沈設位置 (ゾーン配置)



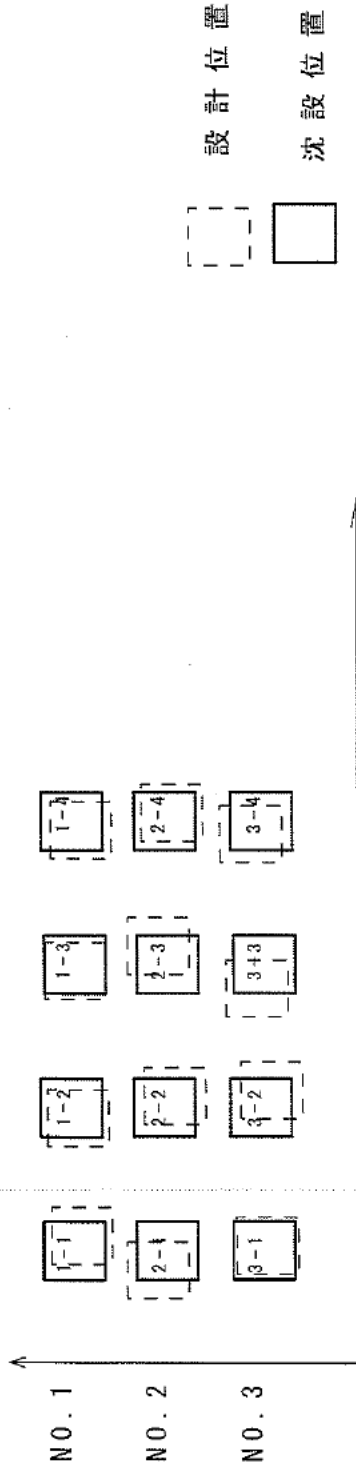
魚礁沈設出来形管理表

測点番号	魚名	礁称	製作番号	沈設月	設日	X座標 (緯度)		Y座標 (経度)		偏心距離 (m)
						設計位置	沈設位置	設計位置	沈設位置	
No. 1			中心点							
			1-1							
			1-10							
No. 2			1-20							
			中心点							
			2-1							
No. 3			2-10							
			2-20							
			中心点							
No. 4			中心点							

### 魚礁沈設出来形管理表 (3)

工事名: \_\_\_\_\_ 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 現場代理人 \_\_\_\_\_

魚礁沈設位置 (計画配置)



魚礁沈設出来形管理表

測点番号	魚礁名	魚礁称	製作番号	沈月	設日	X座標 (緯度)		Y座標 (経度)		偏心距離 (m)
						設計位置	設置位置	設計位置	設置位置	
No. 1			1-1							
			1-2							
			1-3							
			1-4							
No. 2			2-1							
			2-2							
			2-3							
			2-4							
No. 3										
No. 4										

## 魚礁沈設出来形管理表 (4)

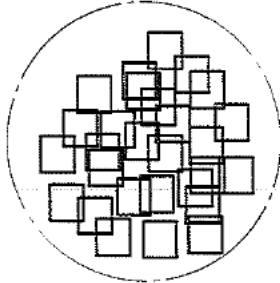
工事名: \_\_\_\_\_

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

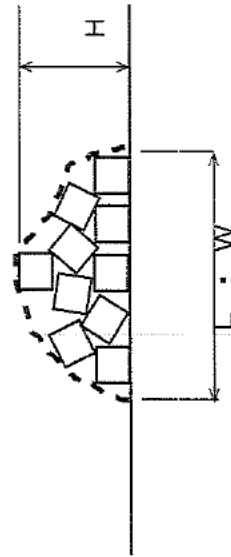
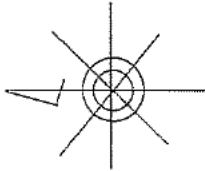
現場代理人 \_\_\_\_\_

魚礁沈設位置 (集中配置・ゾーン配置)

No. 1



測定方向



魚礁沈設出来形管理表

(測定単位: 0.1m)

測点番号	測定方向	高さ (H) m	長さ (L) m	幅 (W) m
No. 1				
No. 2				
No. 3				
No. 4				

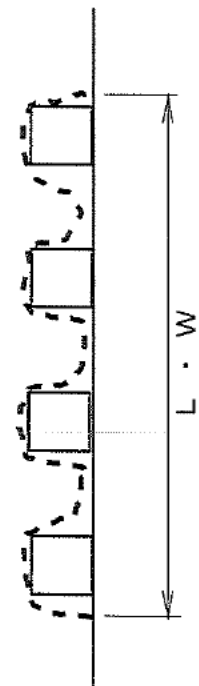
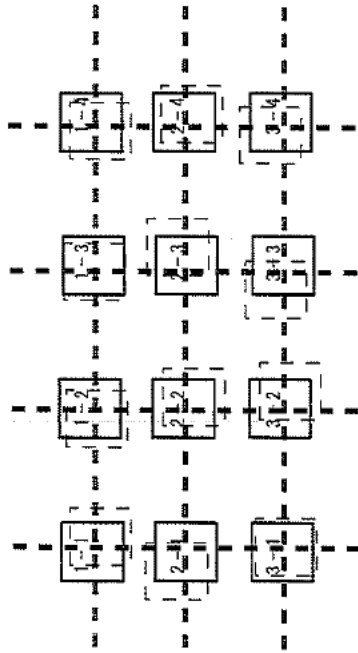
# 魚礁沈設出来形管理表 (5)

工事名: \_\_\_\_\_

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

現場代理人 \_\_\_\_\_

## 魚礁沈設位置 (計画配置)



## 魚礁沈設出来形管理表

(測定単位 : 0.1m)

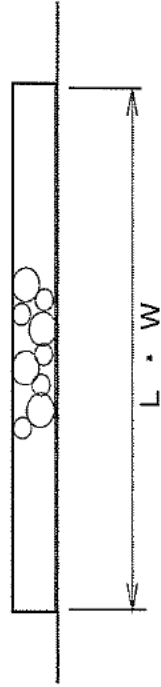
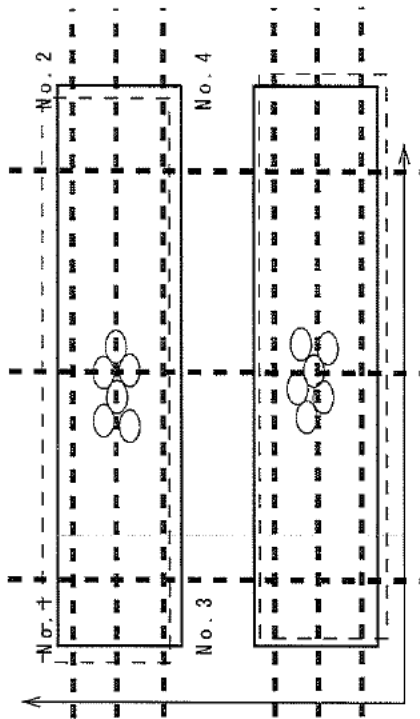
測点番号	測定方向	長さ (L) m	幅 (W) m
No. 1			
No. 2			
No. 3			
No. 4			

## 石材投入出来形管理表

平成 年 月 日  
現場代理人

工事名:

### 石材投入位置



計画位置  
投入位置

### 石材投入出来形管理表

(測定単位：0.1m)

積載船名	石材規格	投入量 (m³)	投入日	投月	測番	測点号	X座標 (緯度)		Y座標 (経度)		偏心距離 m	測線番号	長さ (L) m	幅 (W) (m)
							計位置	入位置	計位置	入位置				
					No. 1									
					No. 2									
					No. 3									
					No. 4									

すみ肉溶接出来形管理表

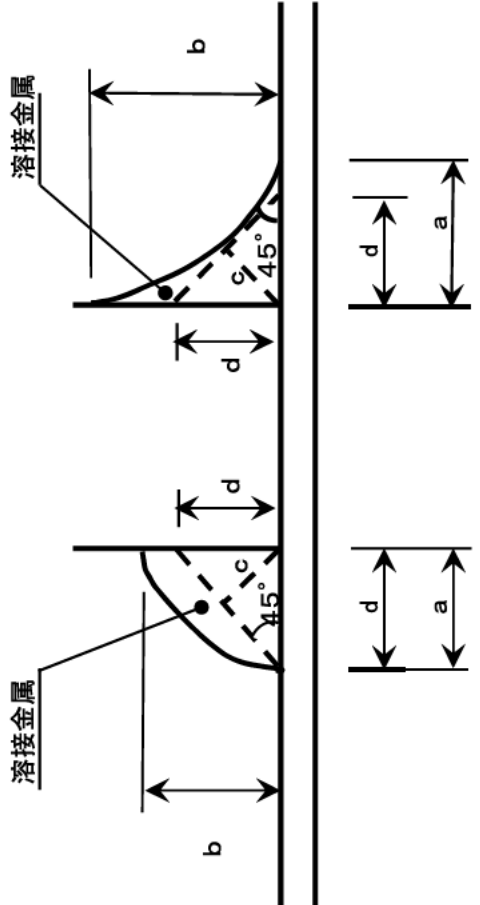
工事名:

現場代理人

測定箇所	溶接脚長		のど厚	サイズ	溶接長		測定箇所	のど厚	サイズ	溶接長	
	a	b			c	d				a	b
設計値							設計値				
実測値							実測値				
差							差				

※サイズdの算定について

- 2つの脚長a, bの長さが異なる場合、サイズの算定には、短い脚長を基準に45°の線を引き、これをサイズとする。この場合45°の線はすべて溶融金属中にあること。
- 溶接ビード形状が凹型の場合(左図の右側)、溶接ゲージにより、直接のど厚を計測出来るため、サイズは計測しなくて良い。

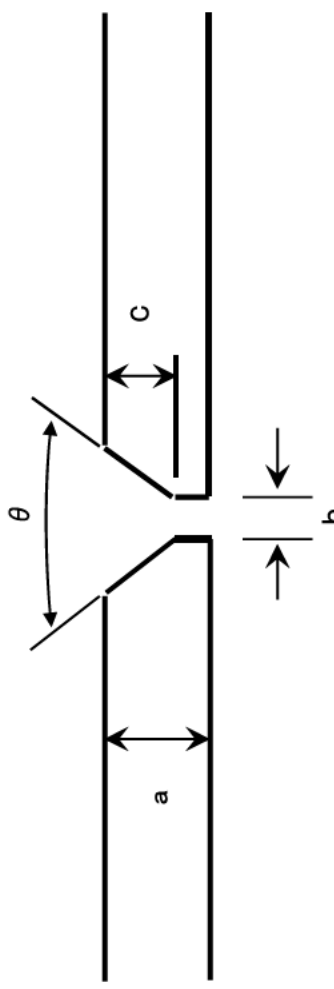




突合せ溶接出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

測定箇所 設計値 実測値 差	のど厚 a	ルート間隔		溶接長	測定箇所 設計値 実測値 差	のど厚 a	ルート間隔		溶接長
		b	c				b	c	
設計値									
実測値									
差									



鉄筋フレア溶接出来形管理表

工事名: \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

測定箇所	鉄筋径 D	のど厚 a	溶接長	測定箇所	鉄筋径 D	のど厚 a	溶接長